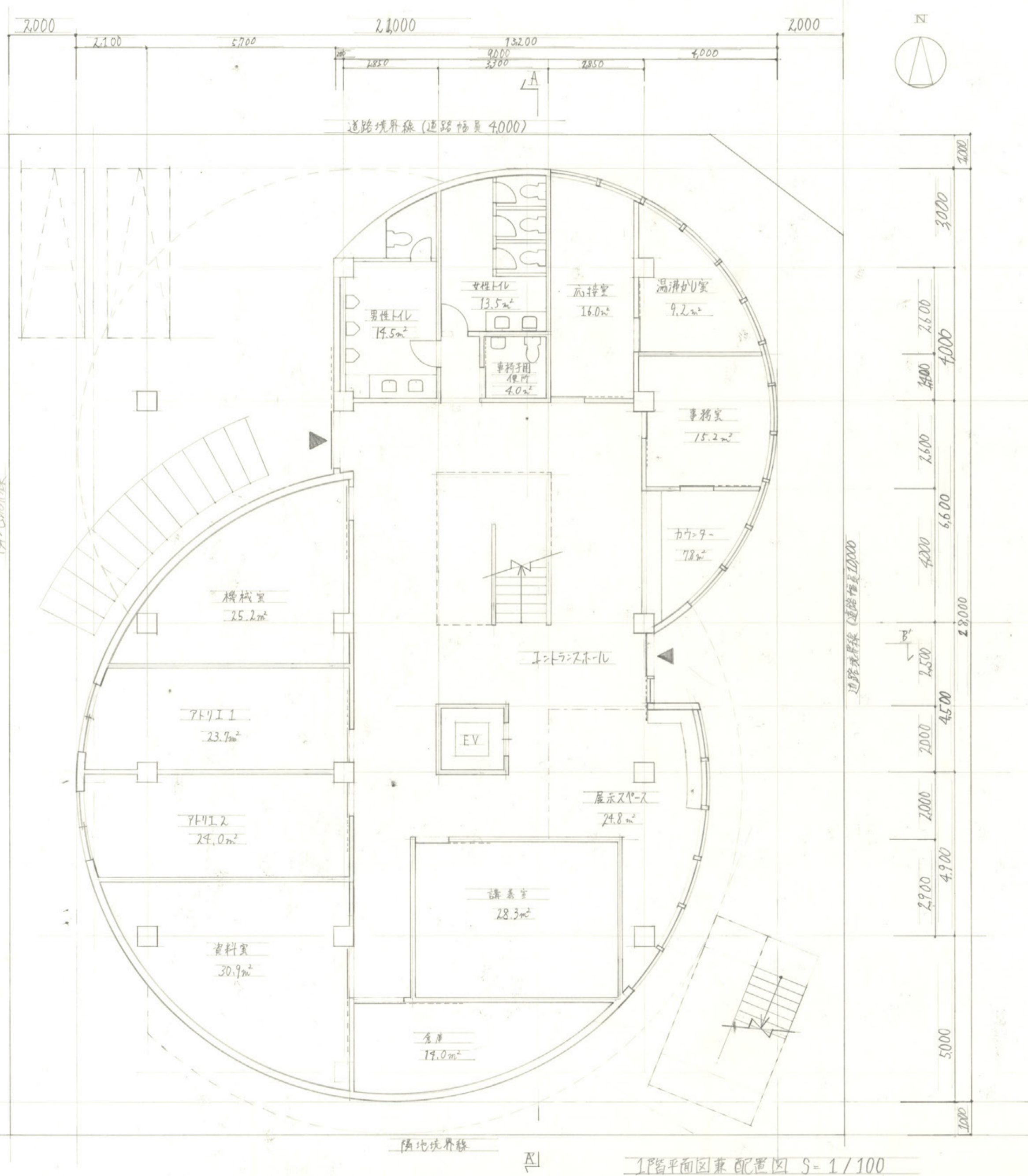


曲線と直線

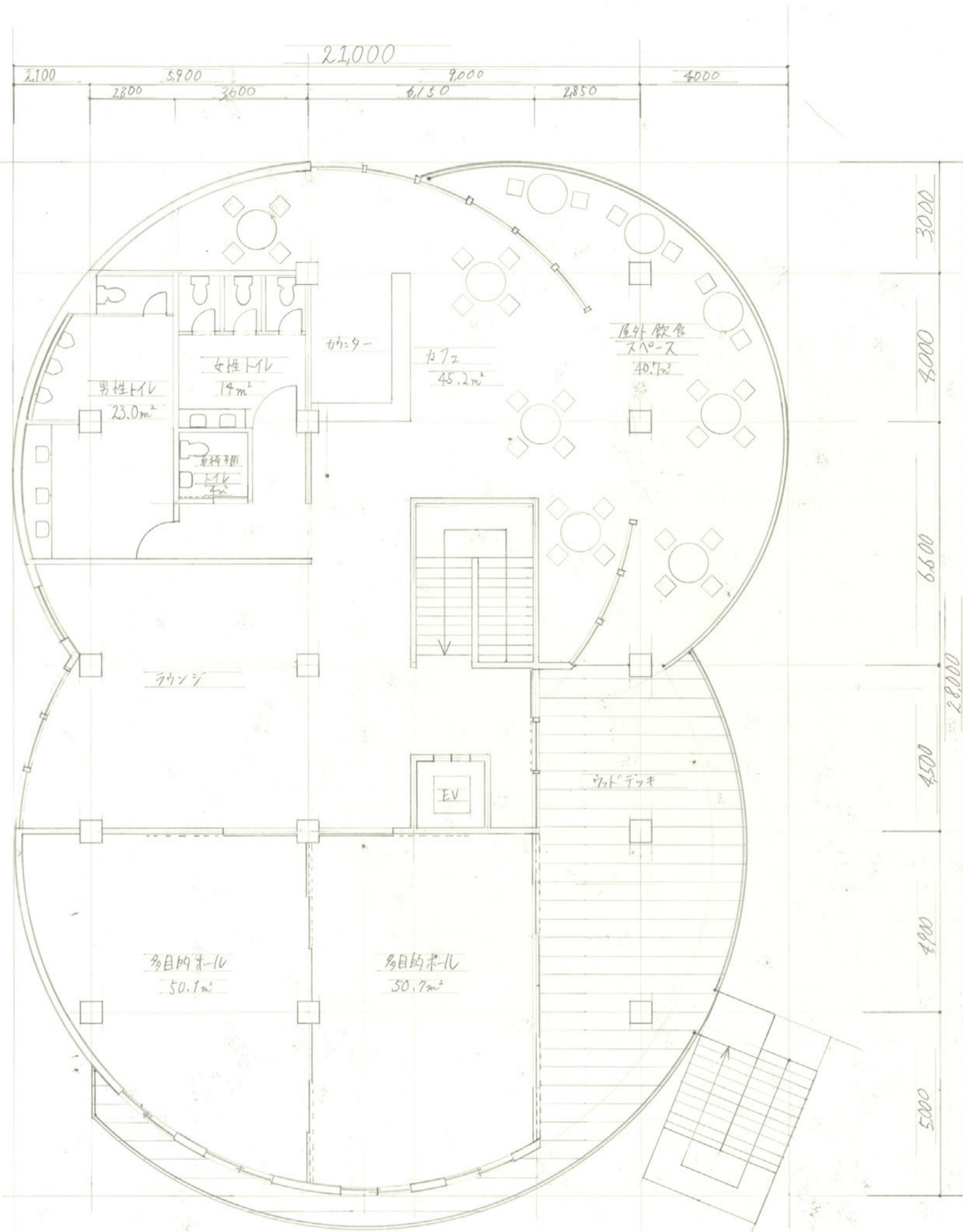


コンセプト

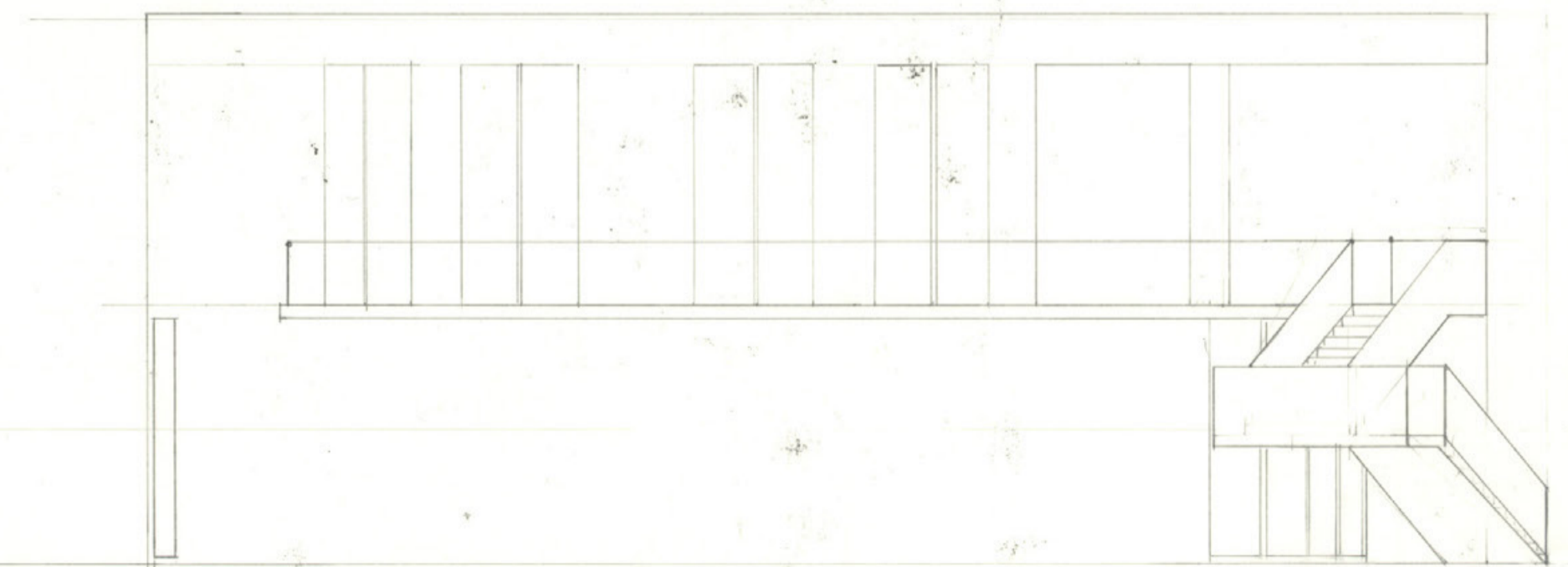
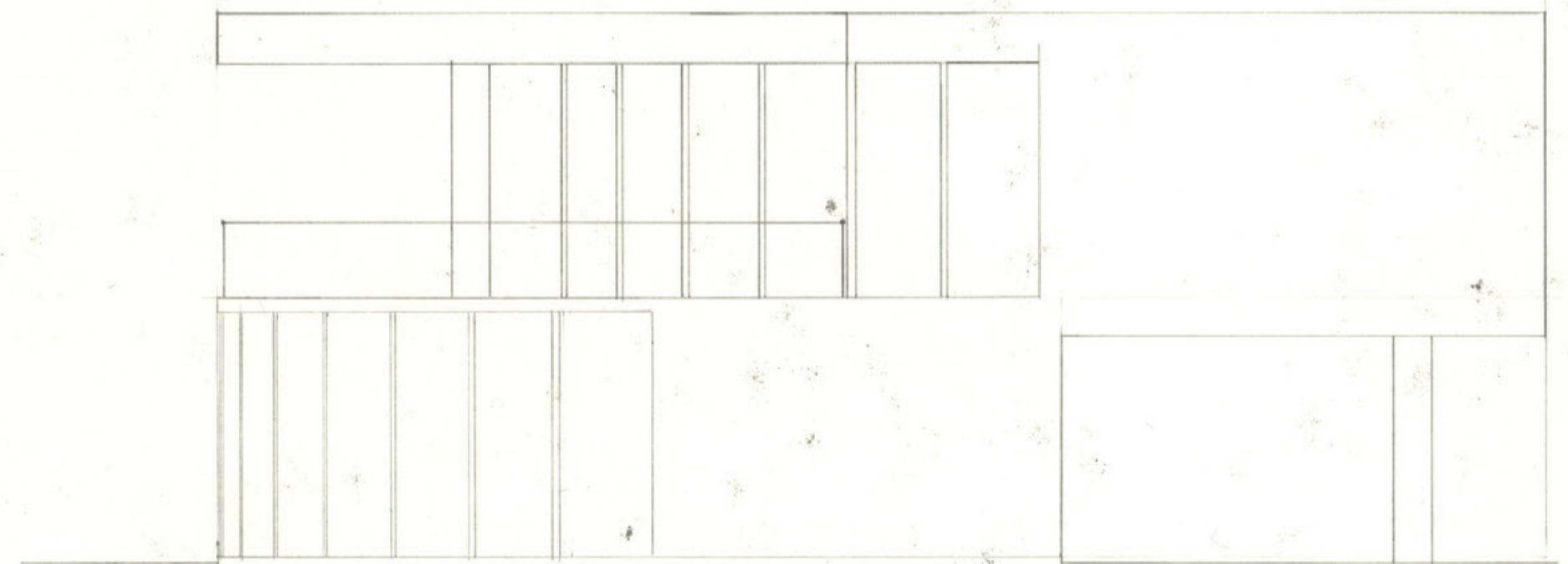
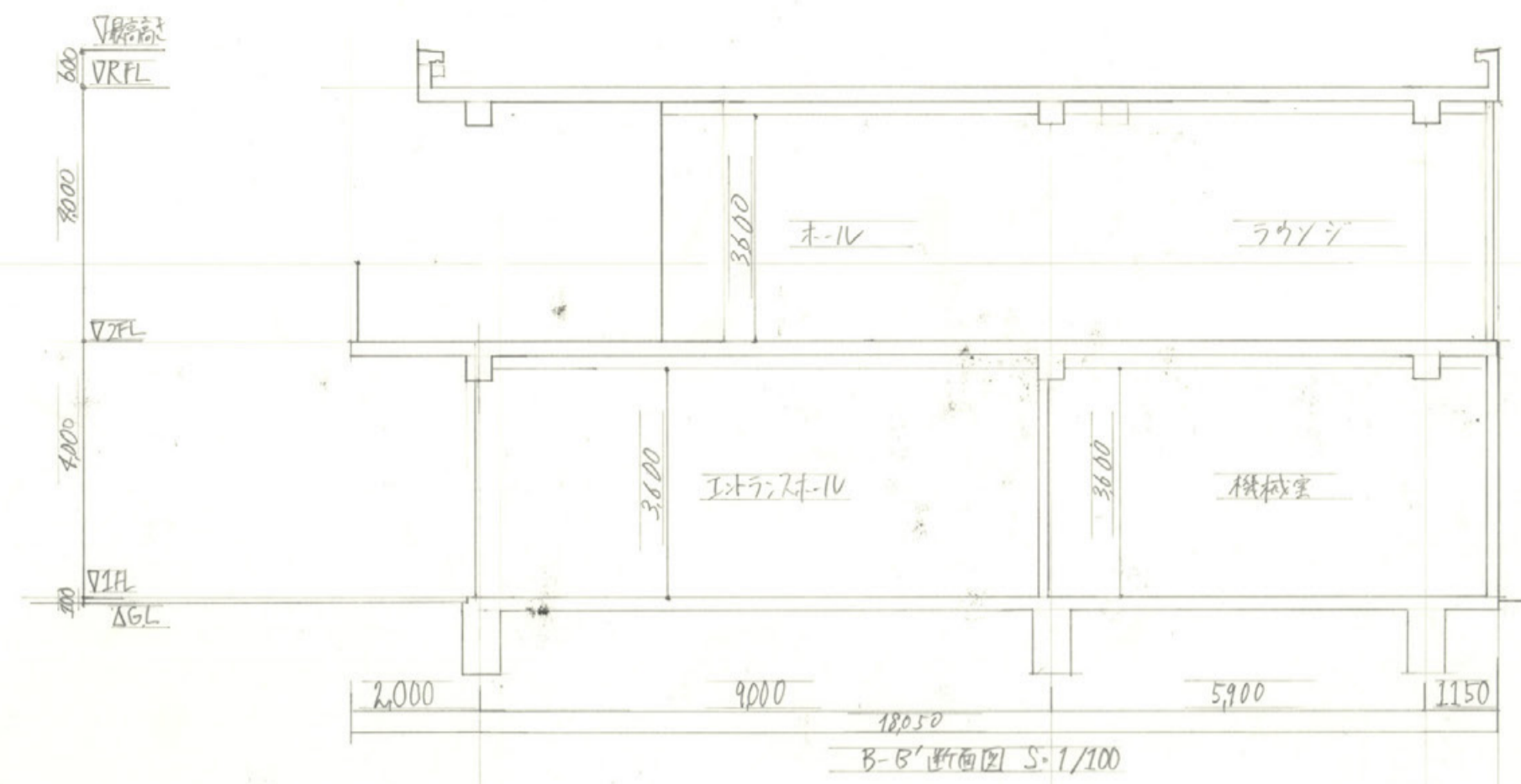
この複合文化施設は奈良の魅力や伝統に触れることのできる施設です。ターゲットは若者にして、奈良の魅力や伝統をどのようにすれば興味を持ってもらえるかを考えました。はじめに建物の軒先と木造の厳格なものでもガラスはりにして、外から中を覗けるようにして、興味をひきかせるようにしました。中に入ると、奈良町の特徴で好宅地割を使った部屋の配置をし、奈良町を再現させるために床は石畳を敷き、色々な所に身代わり甲をつりました。

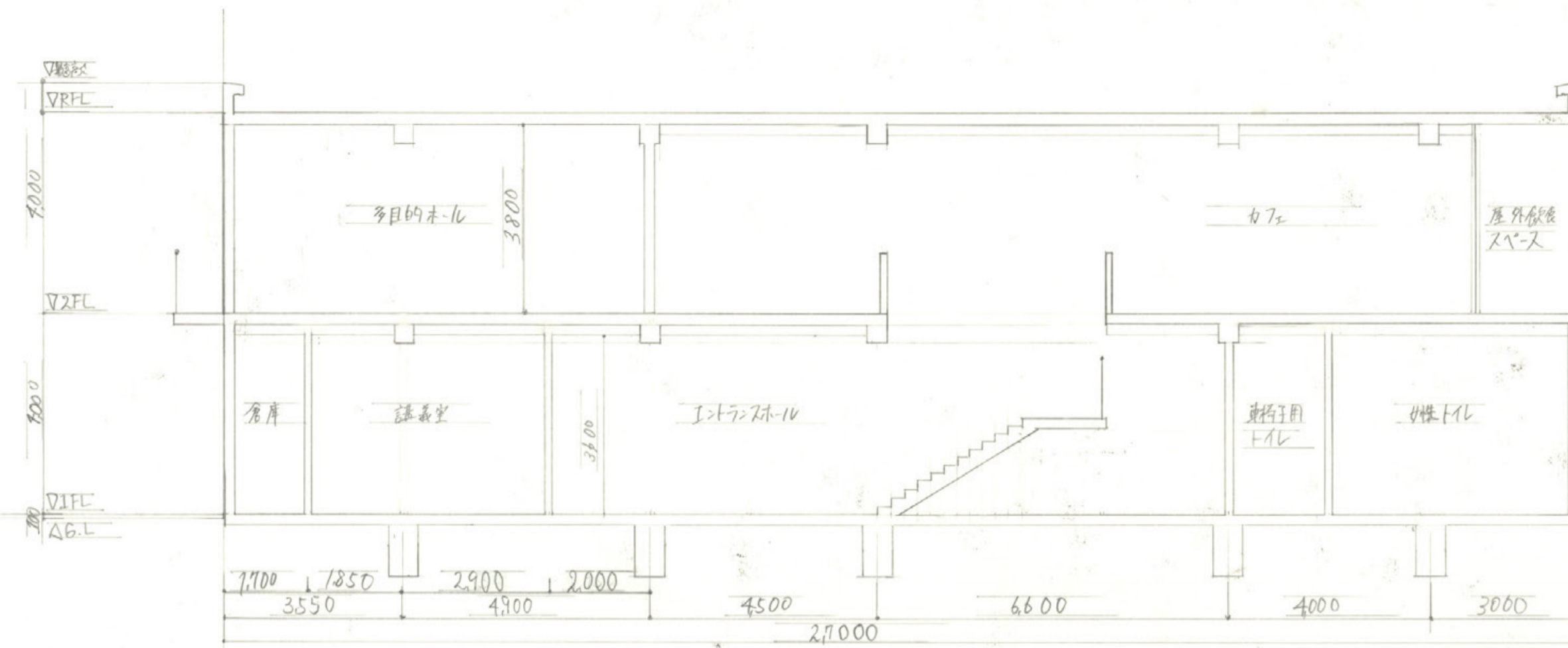
面積表		仕上げ表				
1階	364.21m ²	外部	壁 ガラス 漆喰			
2階	336.17m ²		屋根 シート防水 塗膜防水			
延床面積	700.38m ²		壁	床	天井	
建築面積	400.21m ²	内部	エントランスホール	吉野杉	石畳70x70	吉野杉
敷地面積	744.00m ²		アトリ	漆喰	鰹杉70x40	漆喰
			カフェ	ガラス・鰹杉	フローリング	吉野杉
			多目的ホール	ガラス・鰹杉	鰹杉70x40	吉野杉



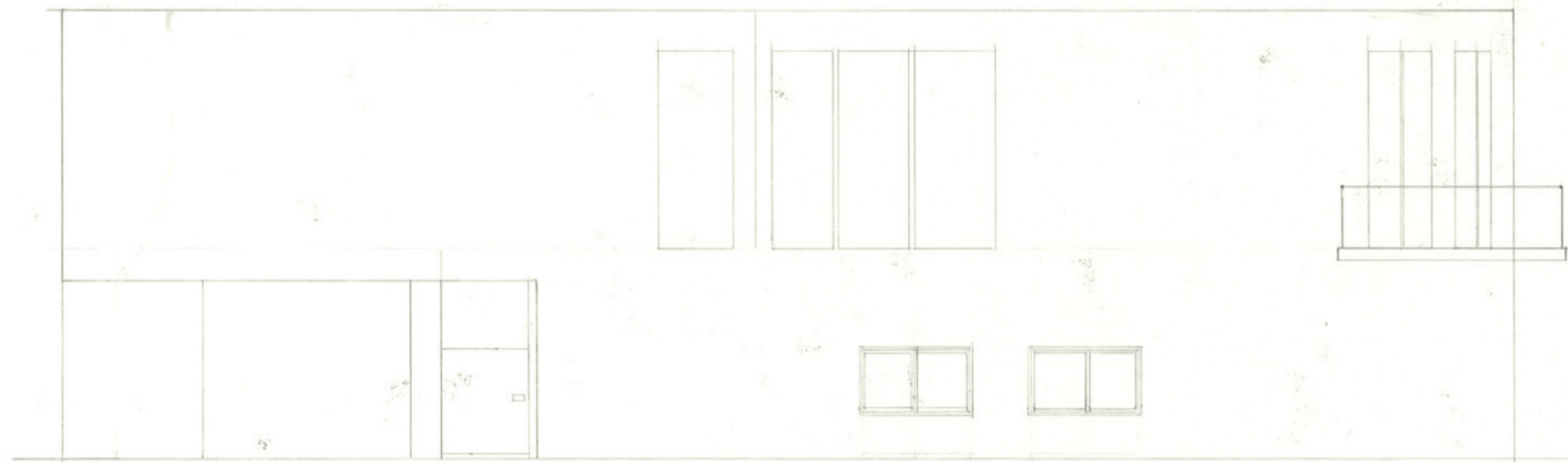


2階平面図兼配置図 S-100

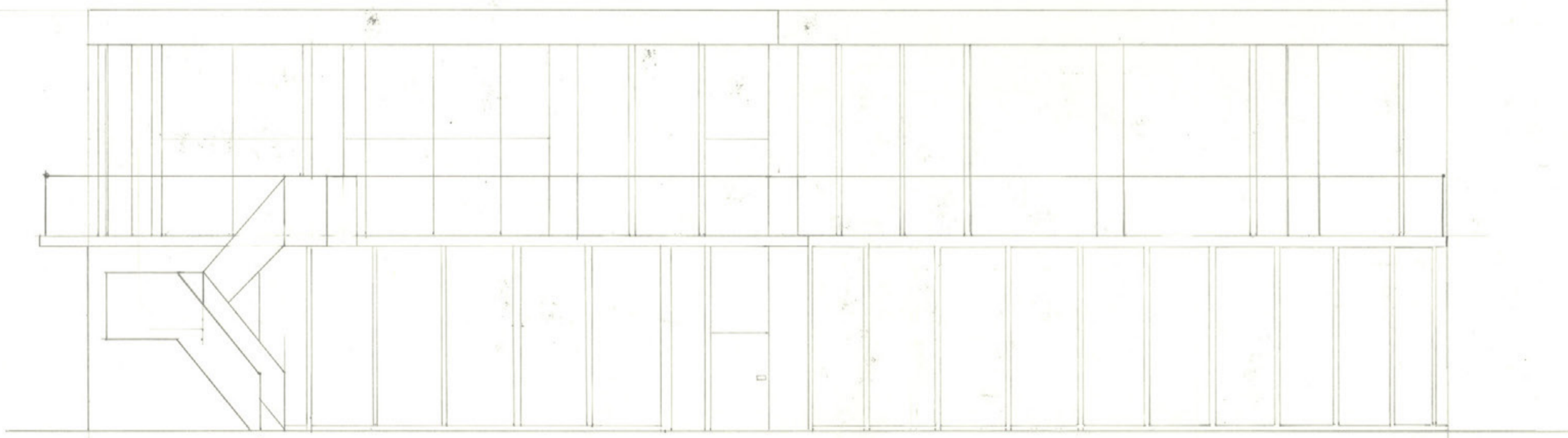




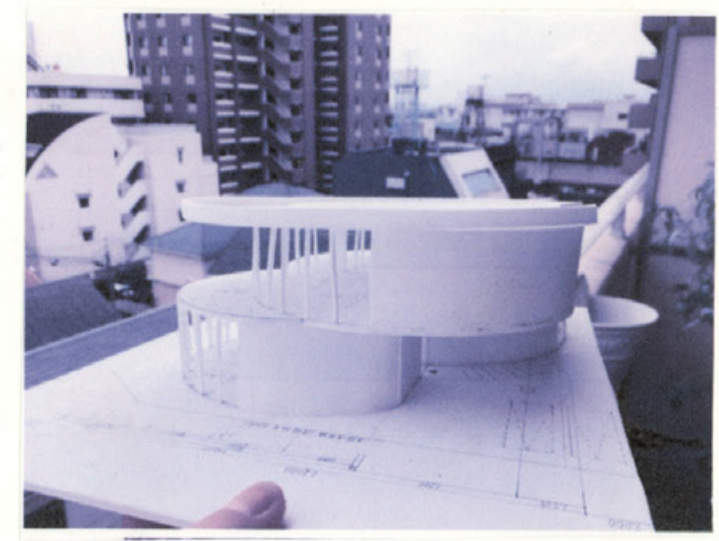
A-A'断面図 S=1/100

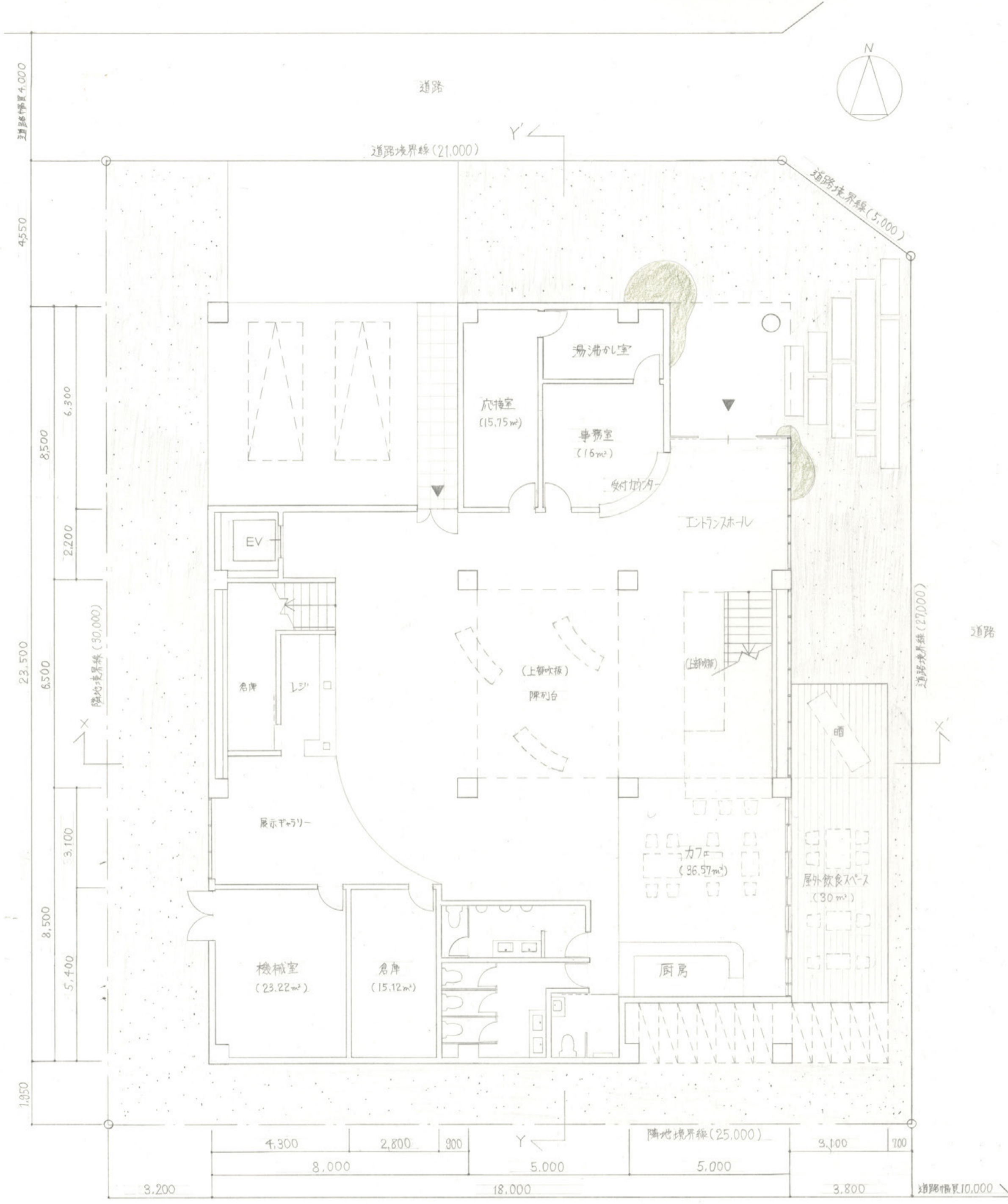


西立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100





配置図兼1階平面図 1:100

文化を紡ぐ

コンセプト

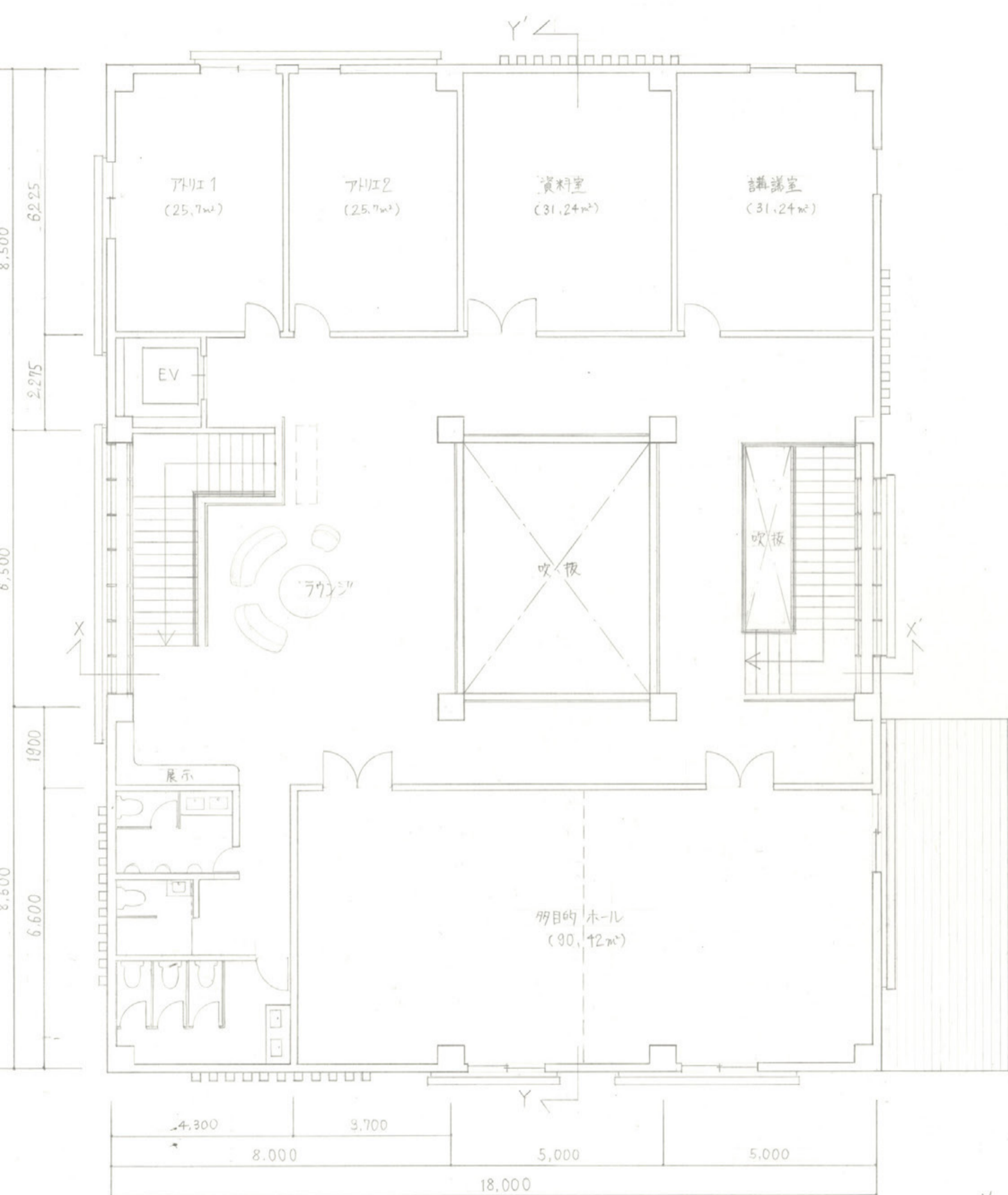
奈良の特産品である奈良晒の手織り体験などを通して奈良の文化に触れ、日本の和の雰囲気を感じてもらえるような施設を目指しました。そこで奈良晒を干す場を道路側に設けて、少しでも通行人に興味をもってもらうようにしました。建物の中心の吹板には奈良晒が吊り下っており、立体的な表情をみせます。また、一部の空間間仕切りにも晒を使用し、建物内の利用者同士の心地良い距離感を保ちます。外装には吉野杉を使った格子を設け、軒天井にも杉を使用し、ぬくもりを感じられるようにしました。この建物に軒の出3mのシンボリックな大屋根がかけられ、豊かな外部空間にやわらかな境界線をたっぷり出し、来訪者をあたたかく包みこみます。

仕上げ表

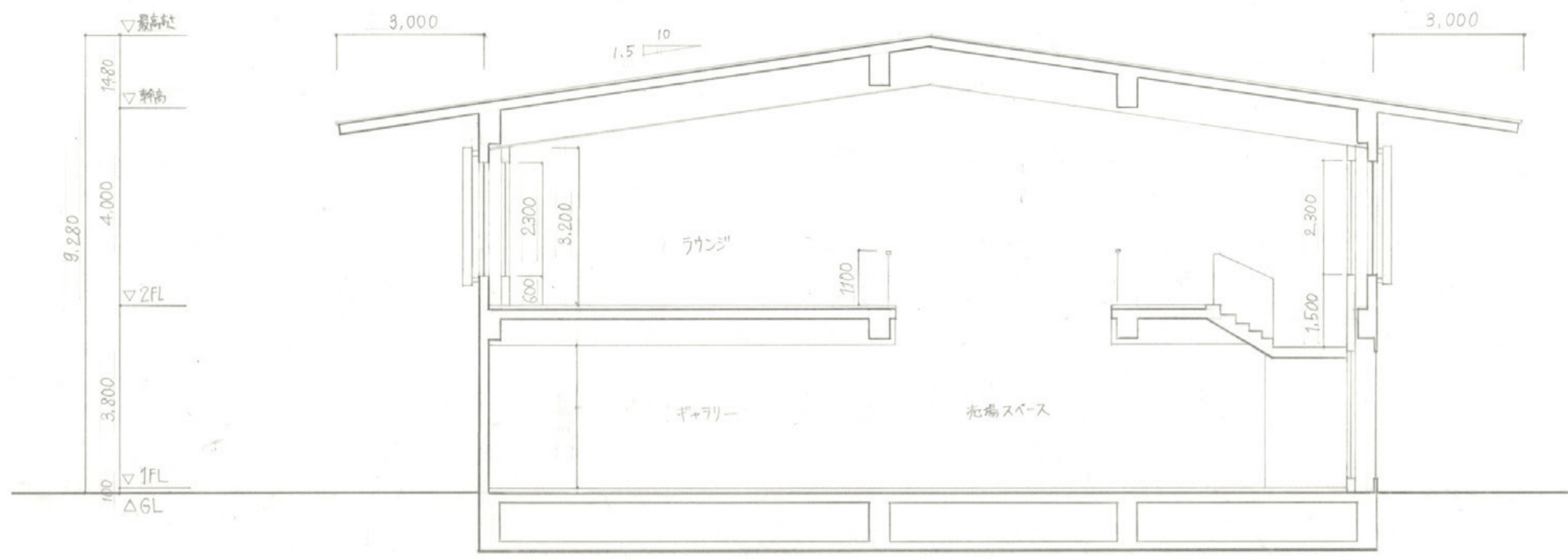
外部仕上げ	屋根	カラーステンレス横葺き		
	外壁	既調合漆喰塗		
	軒天井	吉野杉縁甲板貼		
内部仕上げ		天井	壁	床
	ショップ	プラソリボード銘竹貼	石膏ボード12.5の上クロス貼	コンクリート豆砂利洗出し
	カフェ	プラソリボード銘竹貼	奈良晒	コンクリート豆砂利洗出し
	展示ギャラリー	プラソリボード銘竹貼	奈良晒	桧縁甲板貼

面積表

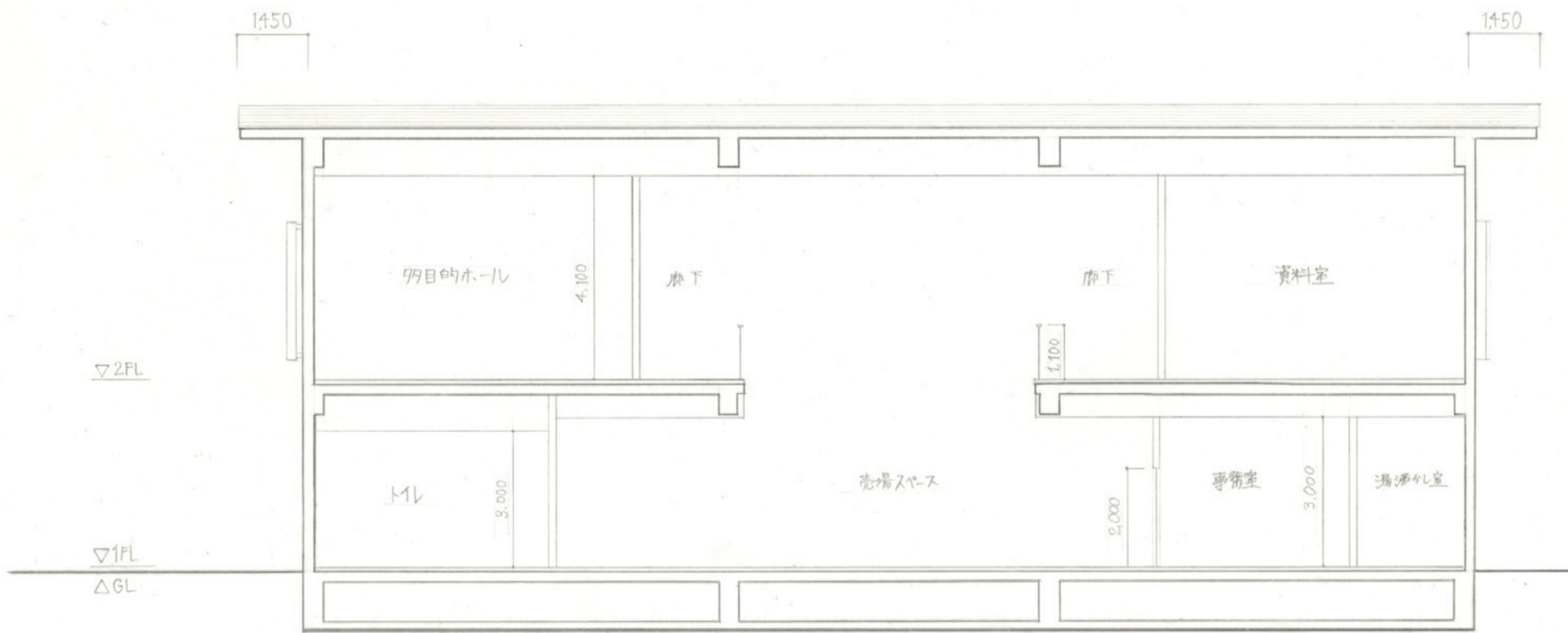
敷地面積	744 m ²	
建築面積	587 m ²	
床面積	1F	391 m ²
	2F	420 m ²
延べ床面積	811 m ²	



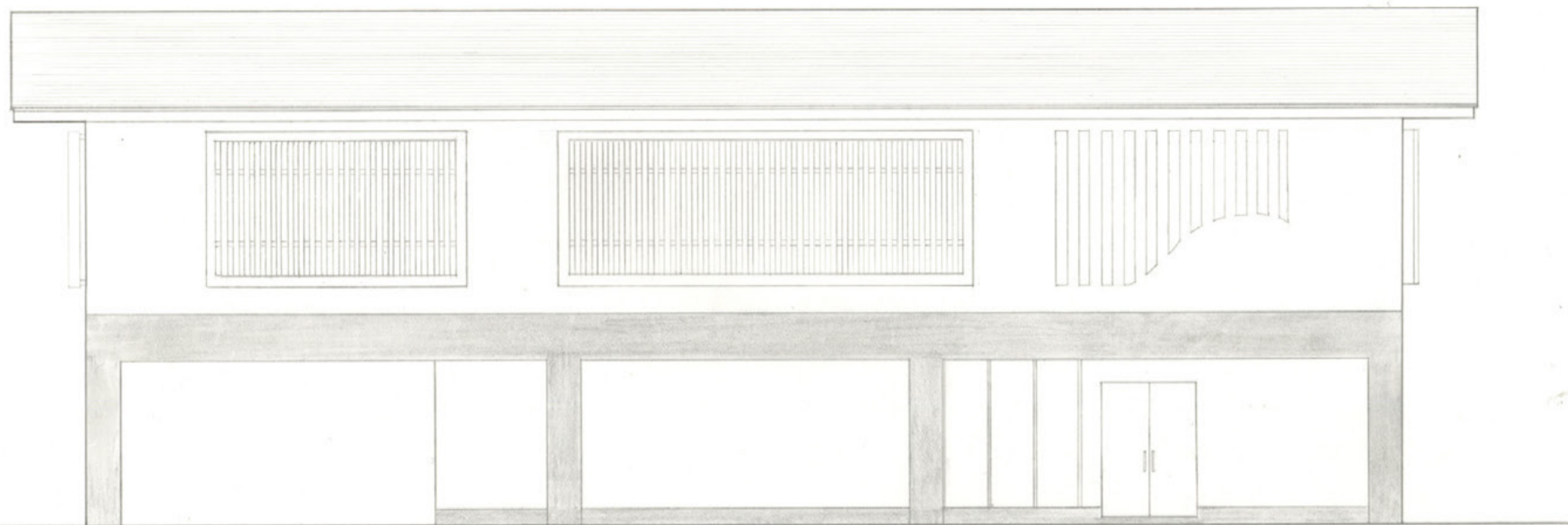
2階平面図 1:100



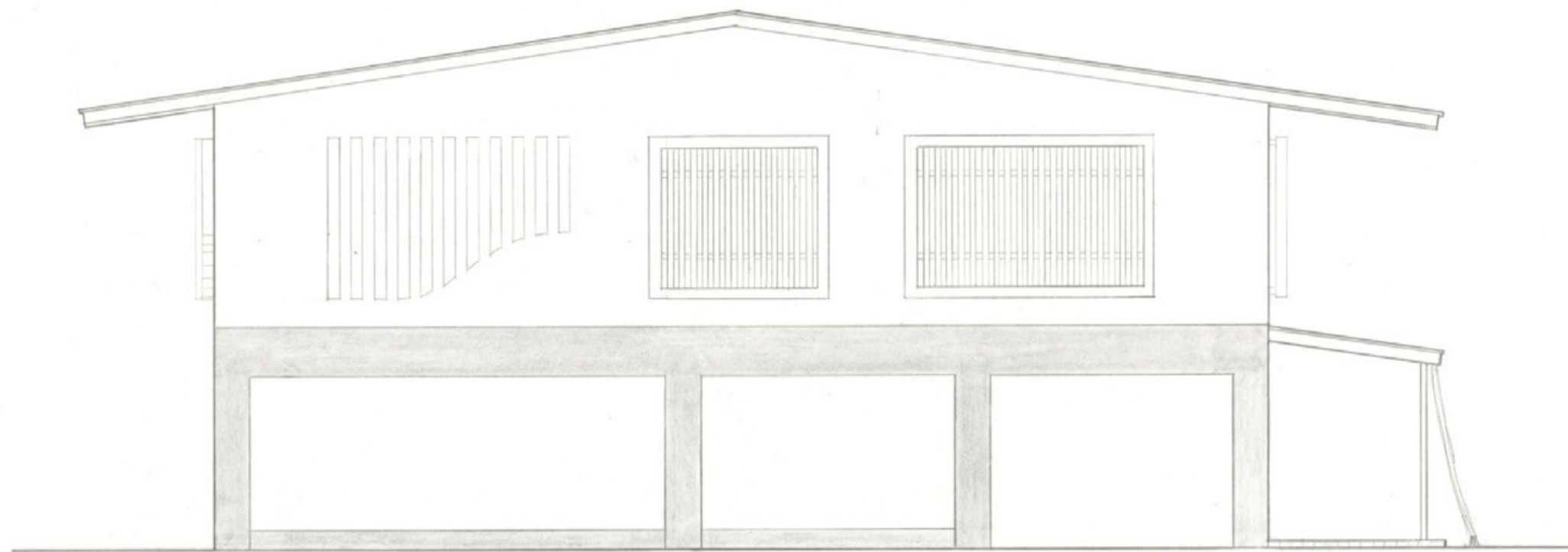
X-X断面図 1:100



Y-Y断面図 1:100



西立面图 1:100

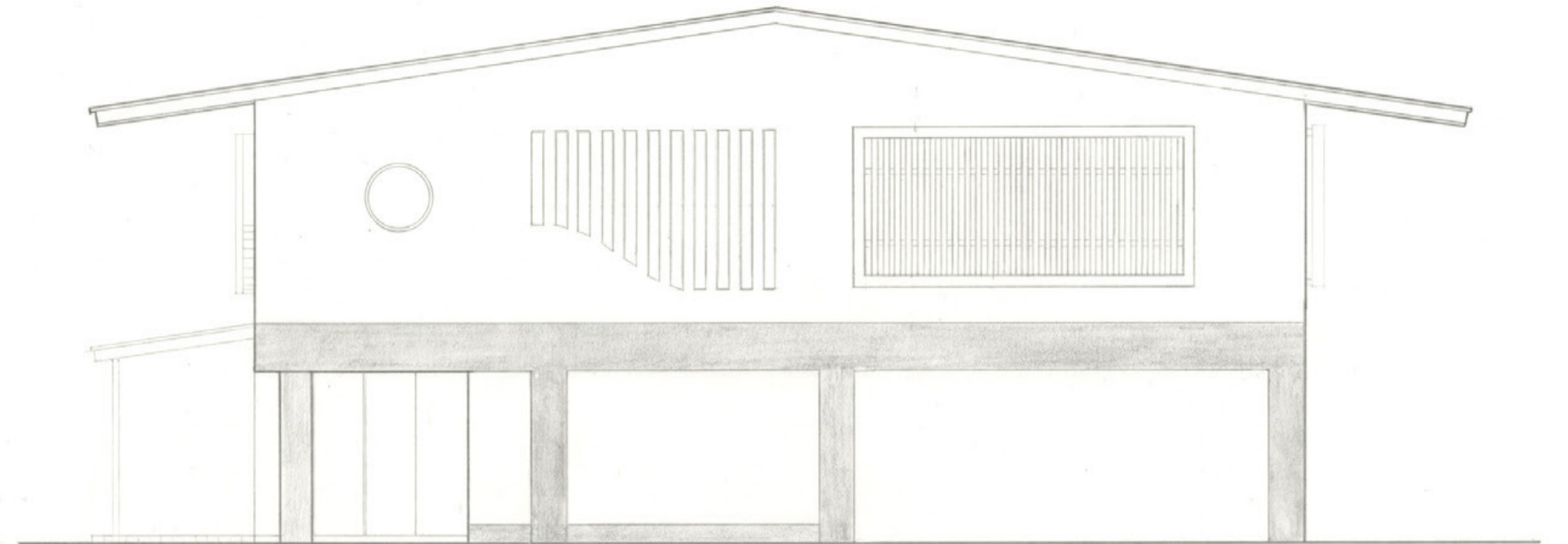


南立面图 1:100

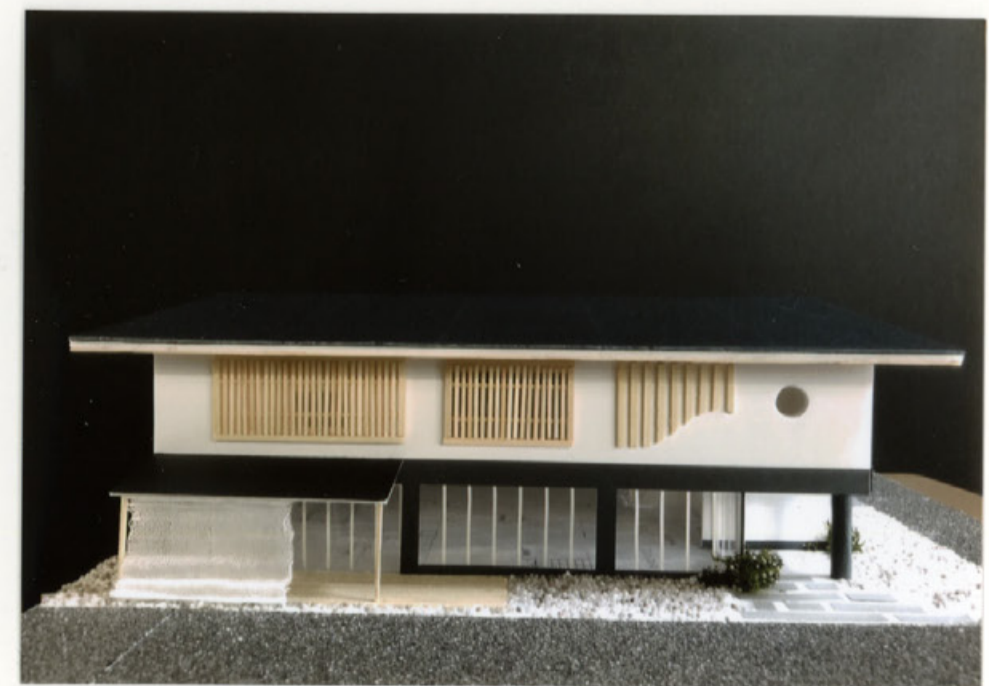




東立面図 1:100



北立面図 1:100



彩りの文化

コンセプト

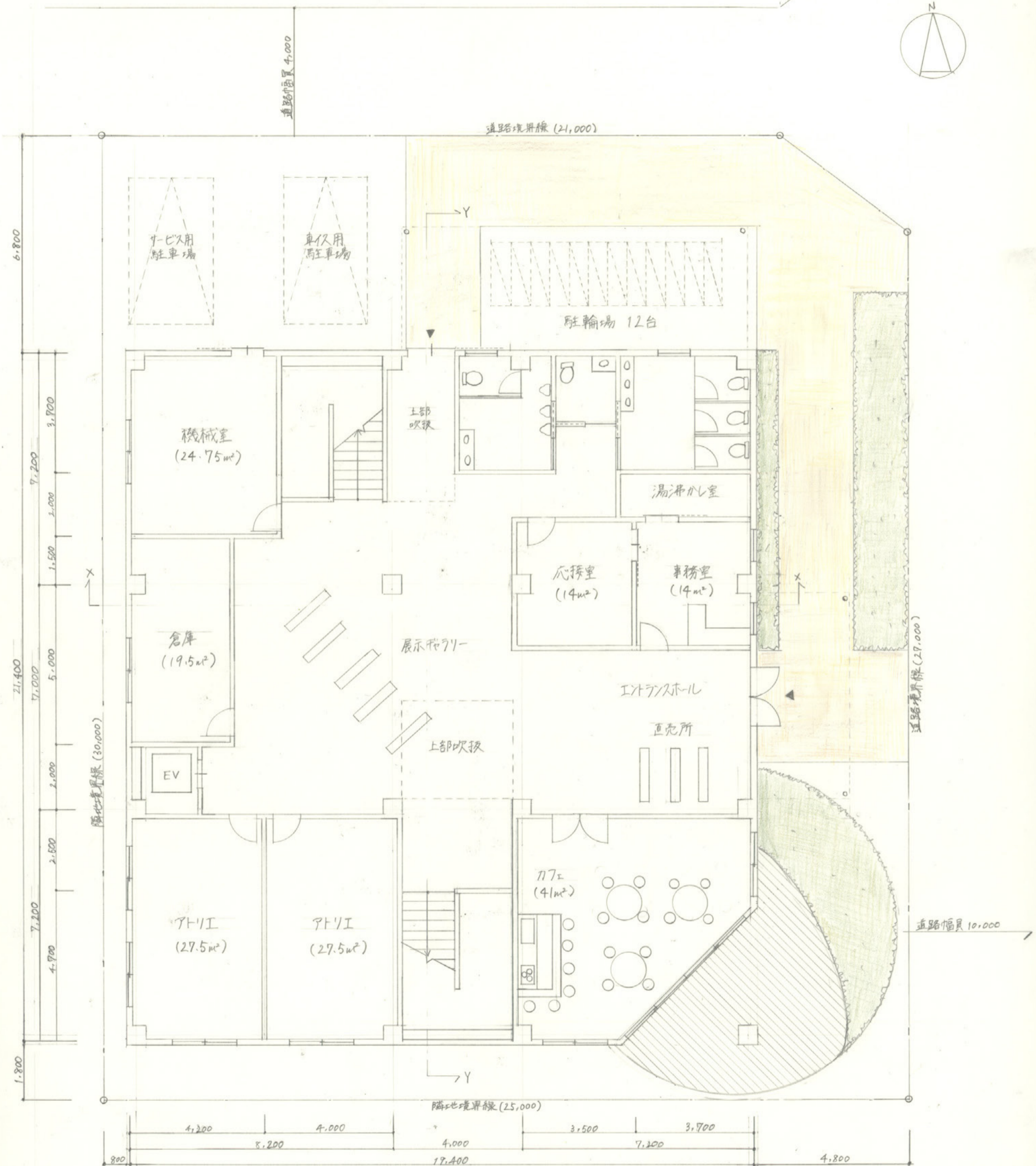
大和野菜を身らの手で作り、食べることでできる体験施設。
 カフェと外部の畑を一体化させ、より野菜の彩りを感じながら食事を楽しめる。また、壁面緑化をすることで、外からでもテーマである「彩り」を感じさせるだけでなく、涼感も感じられる。緑のみならず、奈良伝統のいちょうやうぐいすなどの鮮やかな色も魅力である。内部空間は、廊下や展示ギャラリー、エントランスホールといった開放的な部分をフローリングにし、入口を入った瞬間から木の彩りを楽しめる。アトリエでは、料理の他に赤膚焼の色付け体験を行う。器から食品まで手作りを楽しむことができ、同時に奈良の文化も学べる。

面積表

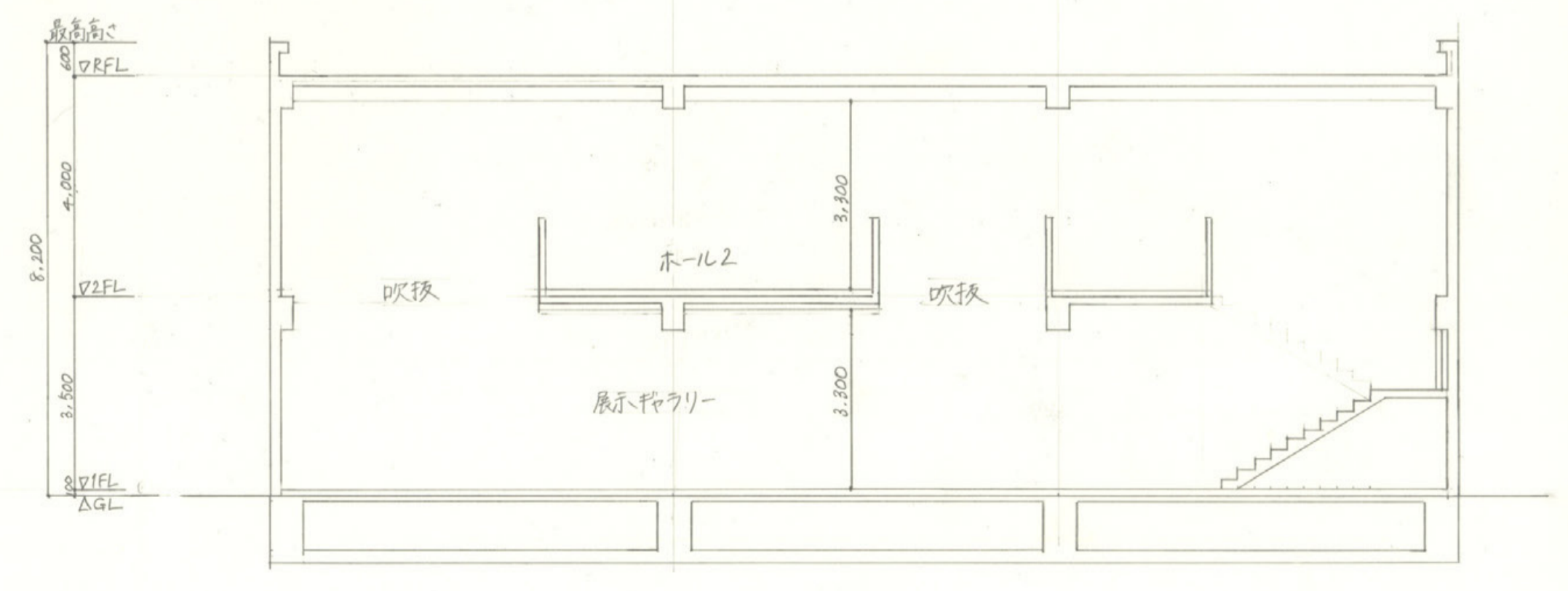
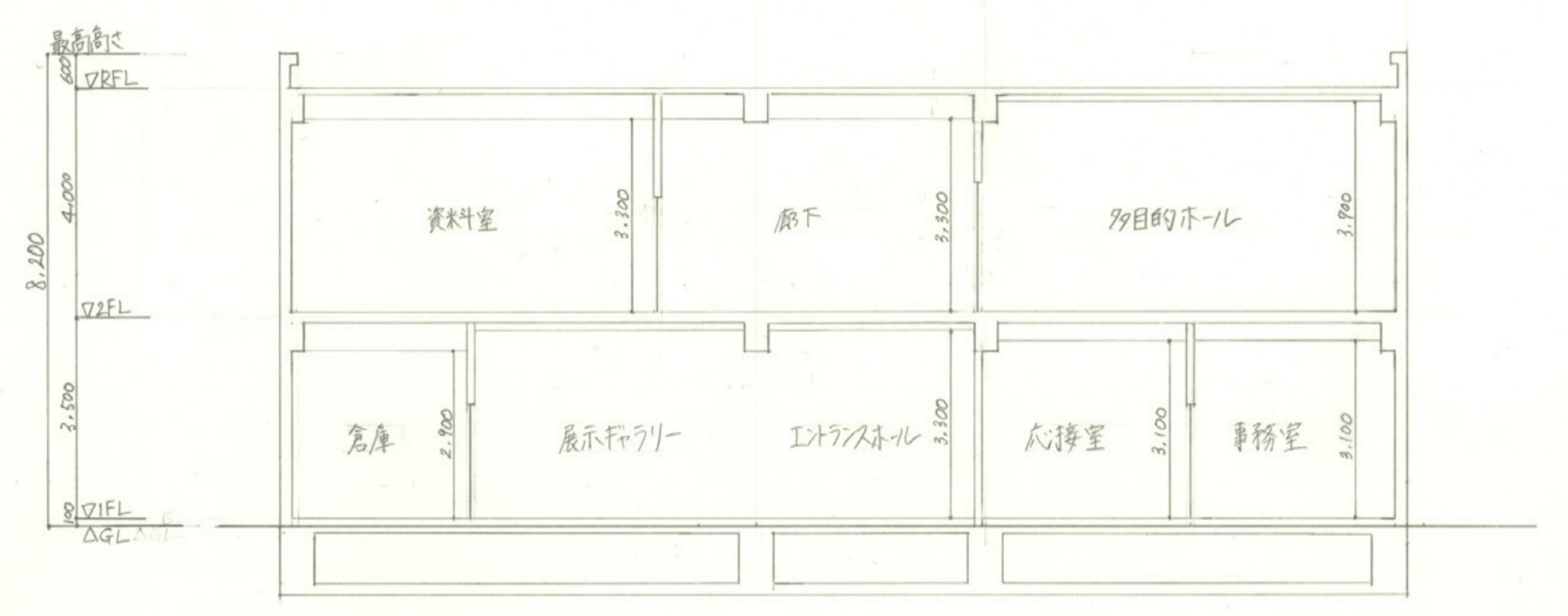
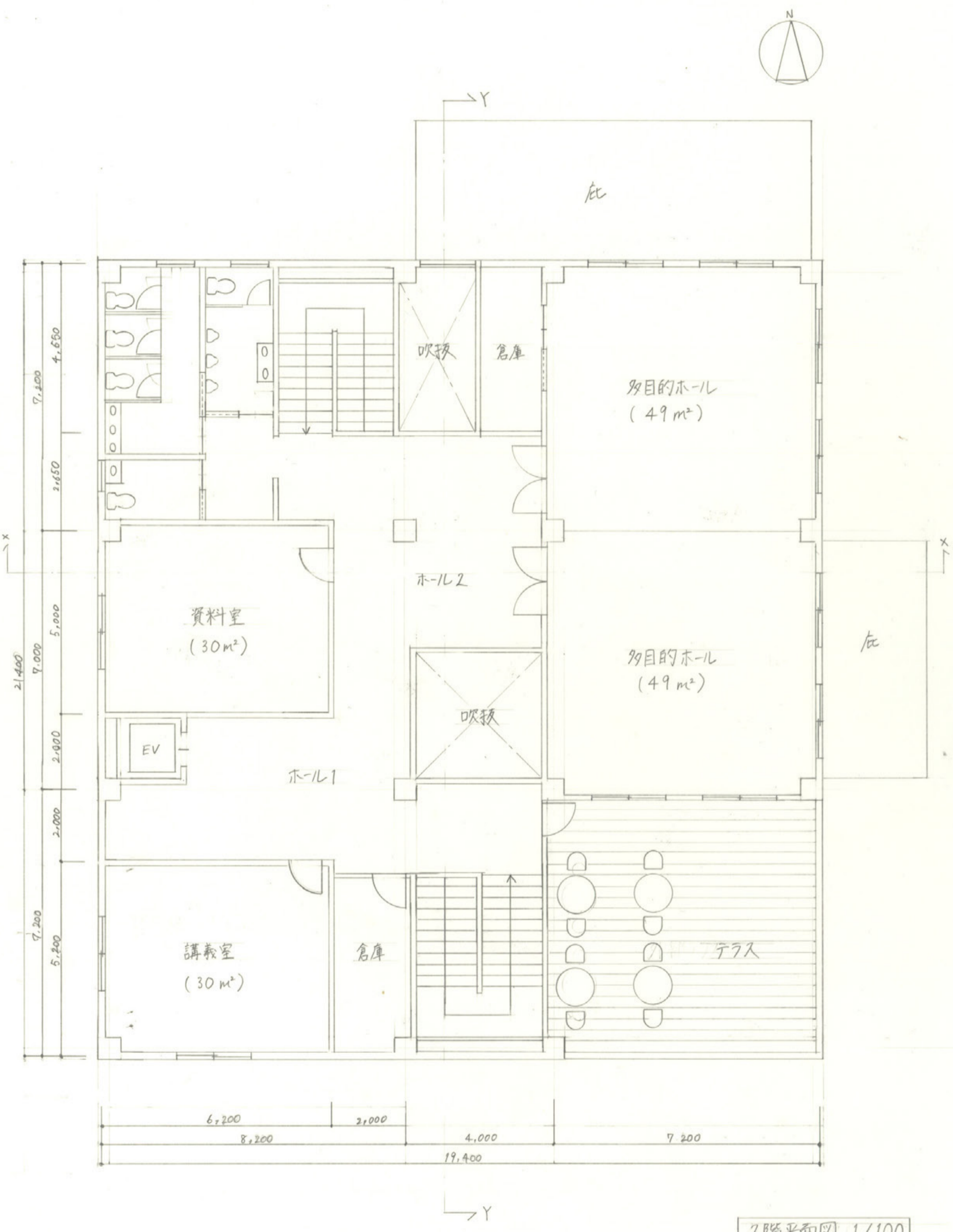
1階	21.4x19.4-8 = 407.16m ²
2階	21.4x19.4-49 = 366.16m ²
延床面積	407.16 + 366.16 = 773.32m ²
建築面積	407.16m ²
敷地面積	744m ²

仕上げ表

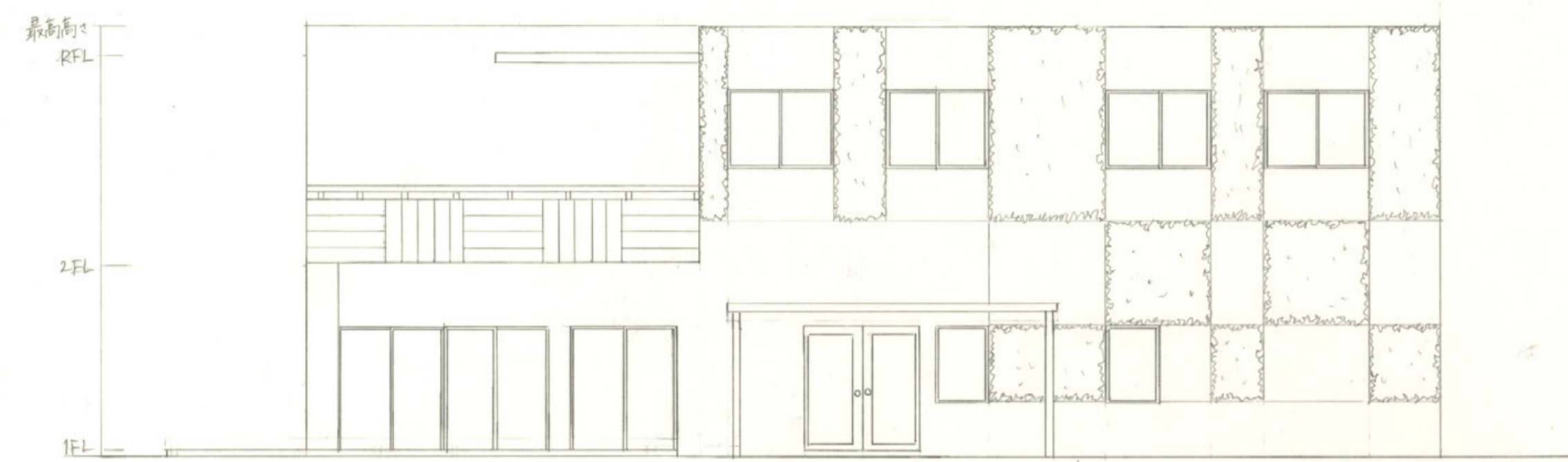
外部	壁: コンクリート打ち放し白ペンキ塗り			
	床: 塗り床			
内部	屋根: アスファルト防水外断熱工法押入コンクリート			
	床: アーステック			
	エントランスホール	フローリング	クロス	ロックウール化粧板
	展示ギャラリー	フローリング	クロス	ロックウール化粧板
アトリエ	タイル	クロス	ロックウール化粧板	
多目的ホール	カーペット	クロス	ロックウール化粧板	



配置図及び1階平面図 1/100



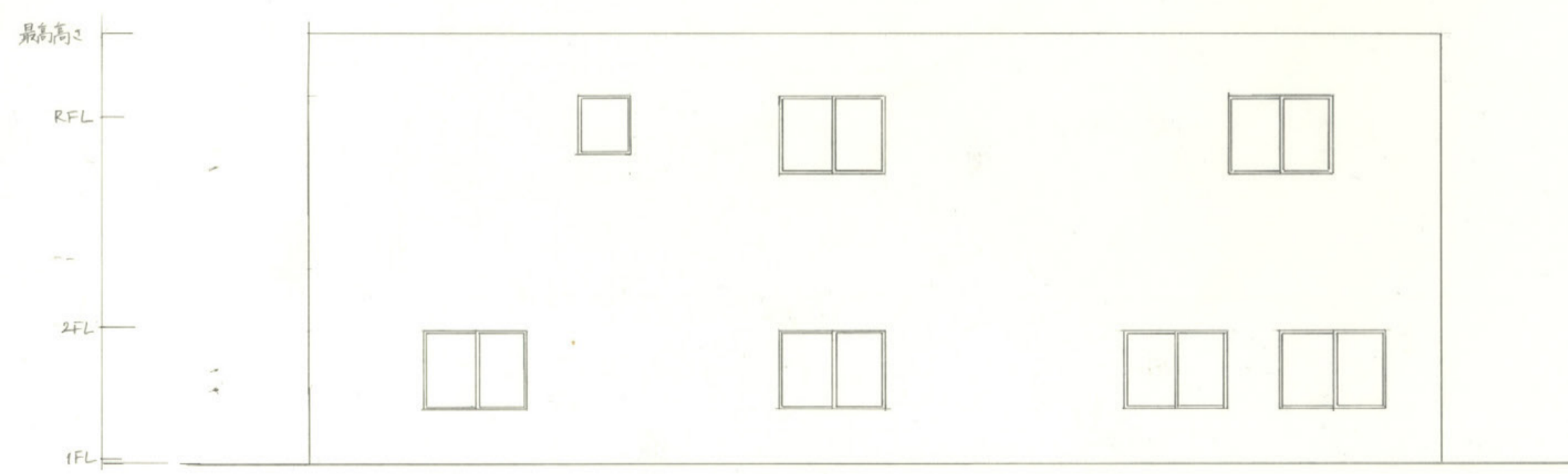
梶田 茅伽



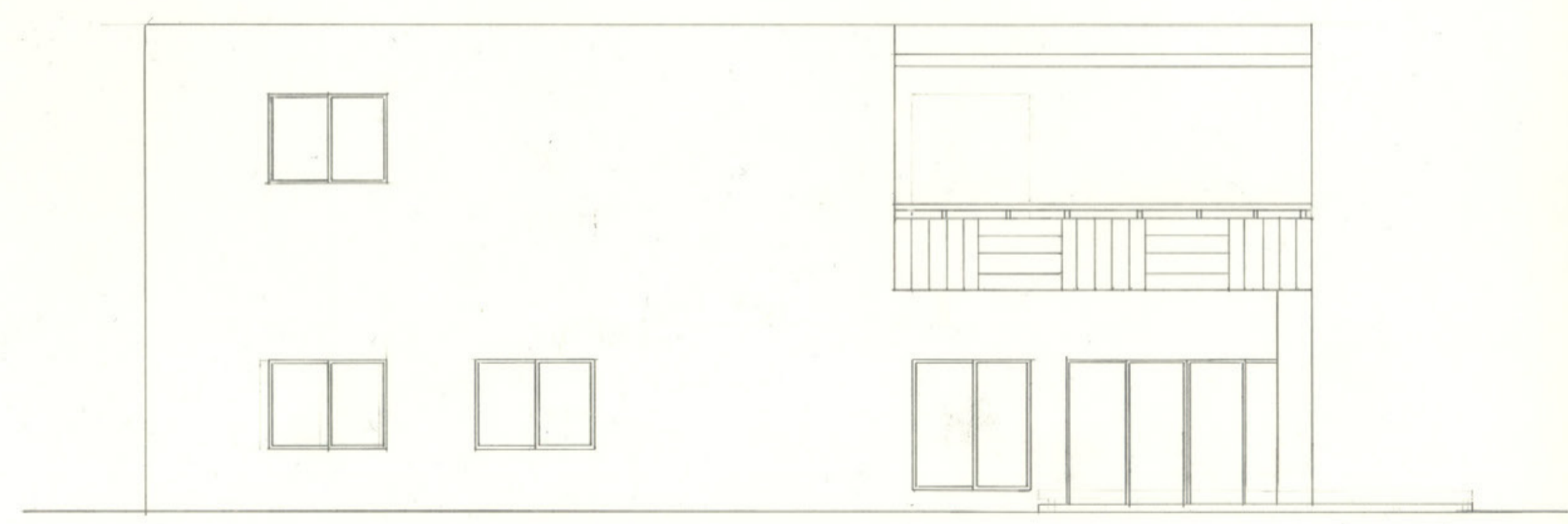
東立面图 1/100



北立面图 1/100



西立面图 1/100



南立面图 1/100

奈良に還る

コンセプト
 この施設では、「経験をかたどる」というコンセプトのもと、奈良団扇・赤膚焼き・高山茶釜の3つを体験できる。奈良の伝統をたどり、「昔に還る」ような感覚を、体験を通して味わってほしいと思い、設計しました。
 外観には、奈良団扇の曲線を屋根とポーチに、赤膚焼きの温かみのある色合いを外壁に用いました。また、障子やふすまを連想させる窓を設け、和の雰囲気と漂わせます。アプローチにも日本の枯山水をイメージして通路を設けました。全体を和モダンに仕上げました。
 内観では、階段をアール型にし、ポーチの曲線と対応させることにより、空間に繋がりをもたせました。また、曲線を用いることで、角ばった雰囲気に柔らかさを持たせました。

外部仕上表

屋根	鋼板葺
外壁	コンクリート打ち放しの上珪藻土仕上げ
テラス床	ウッドデッキ貼り
駐車場	コンクリート
駐輪場	コンクリート

内部仕上表

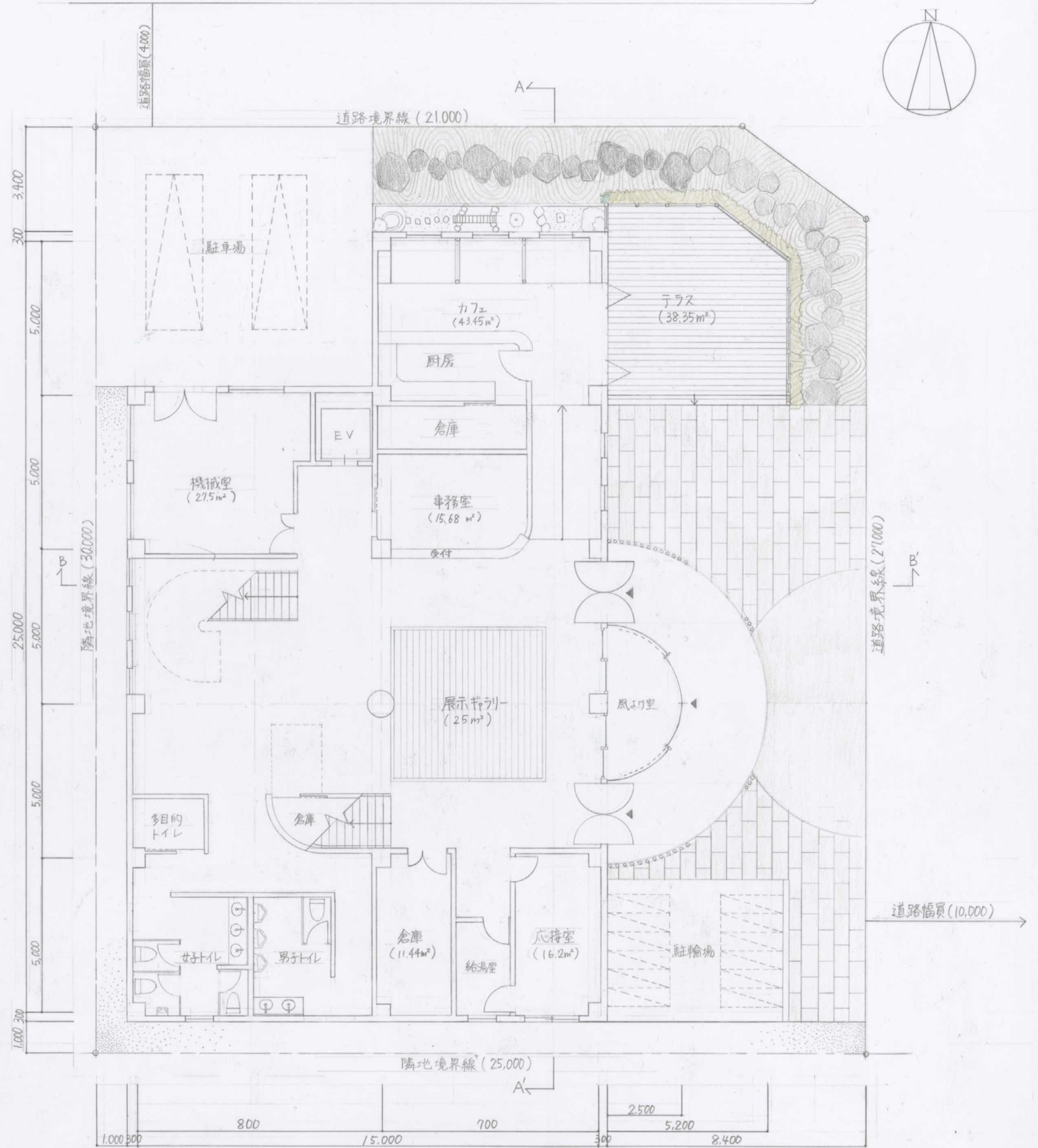
室名	床	壁	天井
展示ギャラリー	フローリング		板張り
エントランスホール	セラミックタイル	クロス	クロス
多目的ホール	カーペット	クロス	ロックウール化粧吸音板

面積表

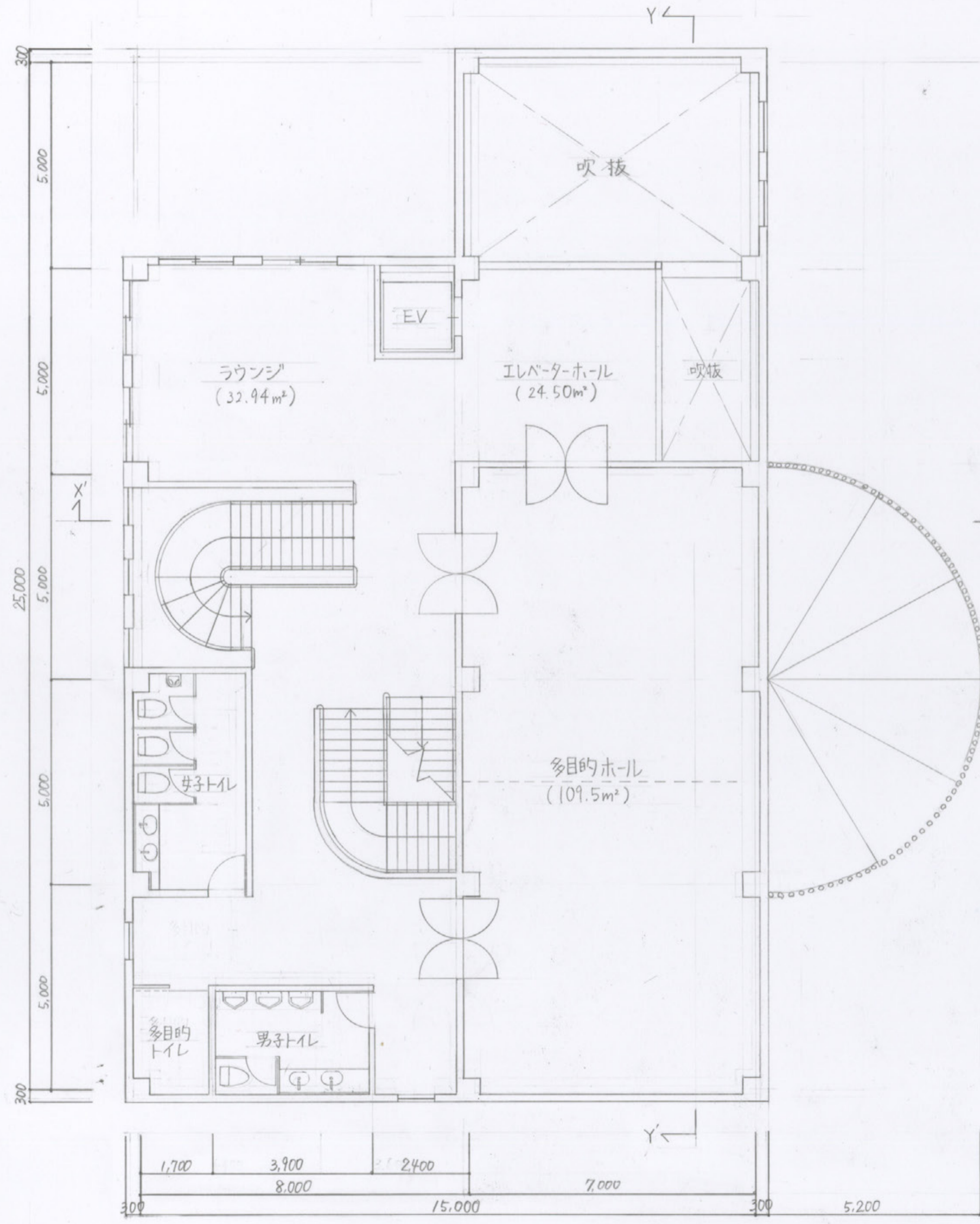
敷地面積	744.00 m ²	
建築面積	394.96 m ²	
床面積	1階	346.16 m ²
	2階	277.46 m ²
	3階	224.76 m ²
延床面積	848.38 m ²	



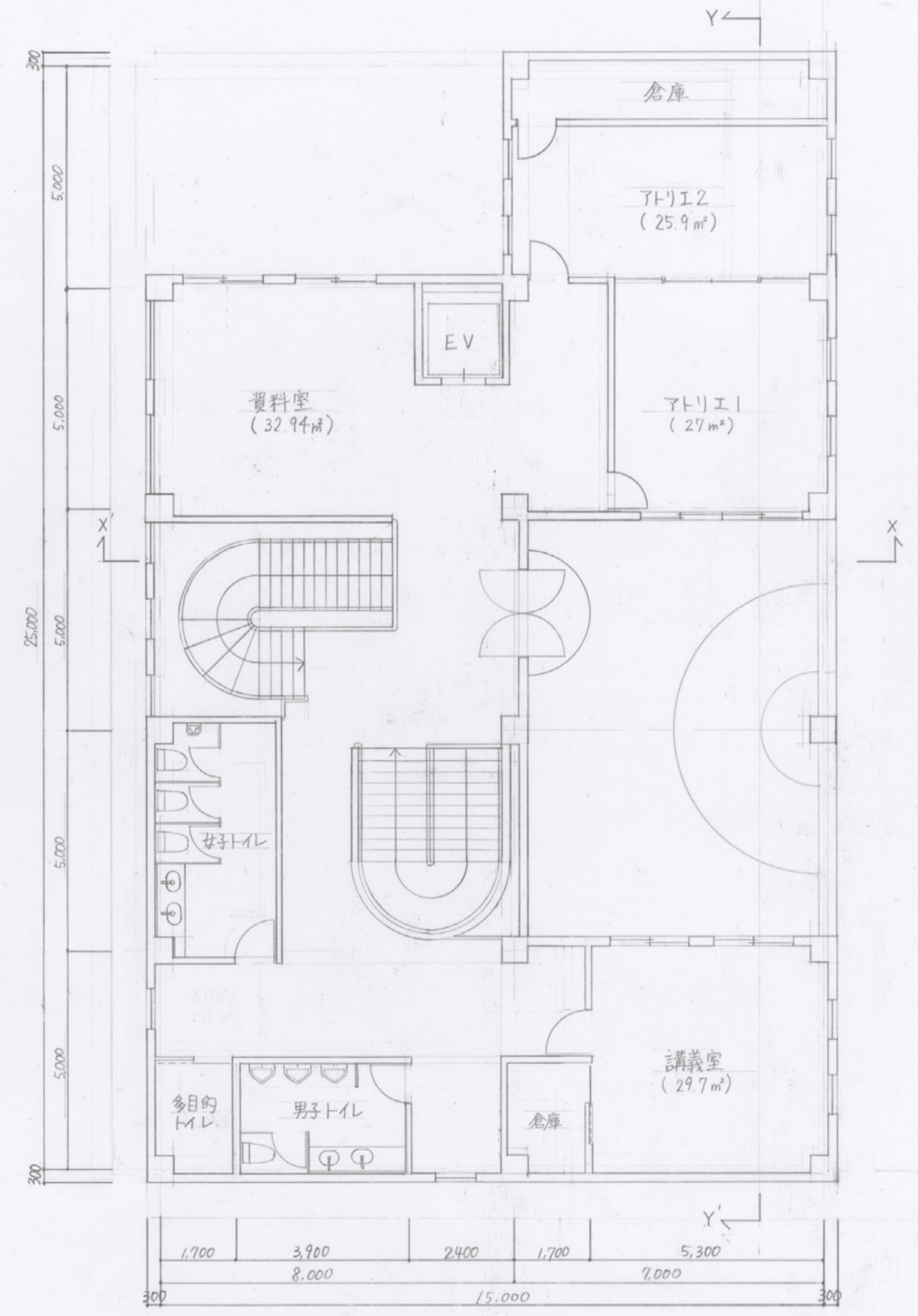
岸本 彩優



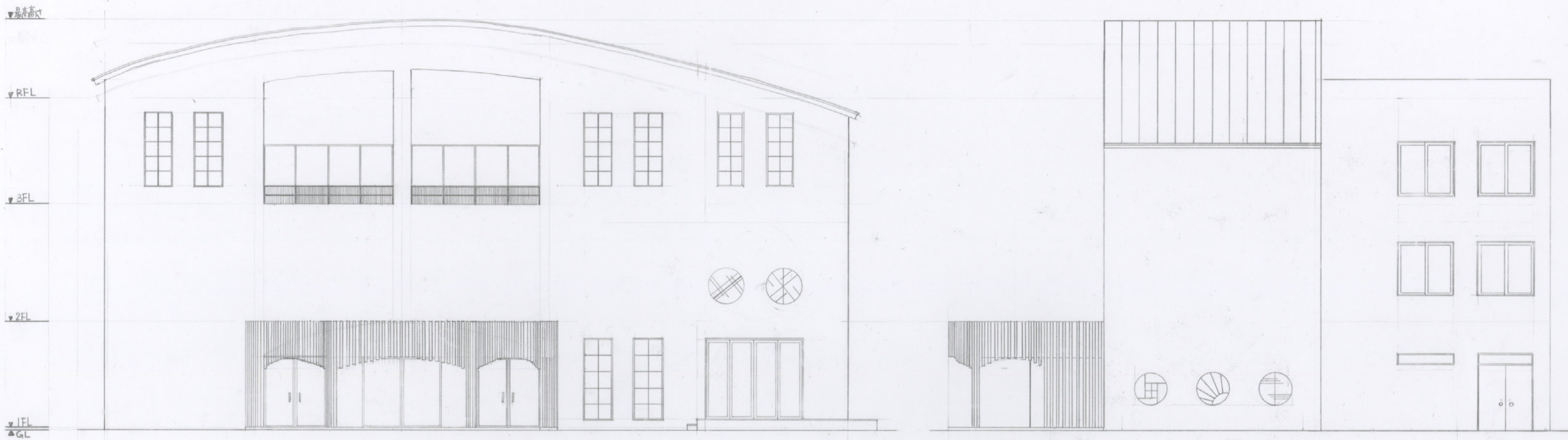
1階平面図兼配置図 S=1/100



2階平面図 S=1/100

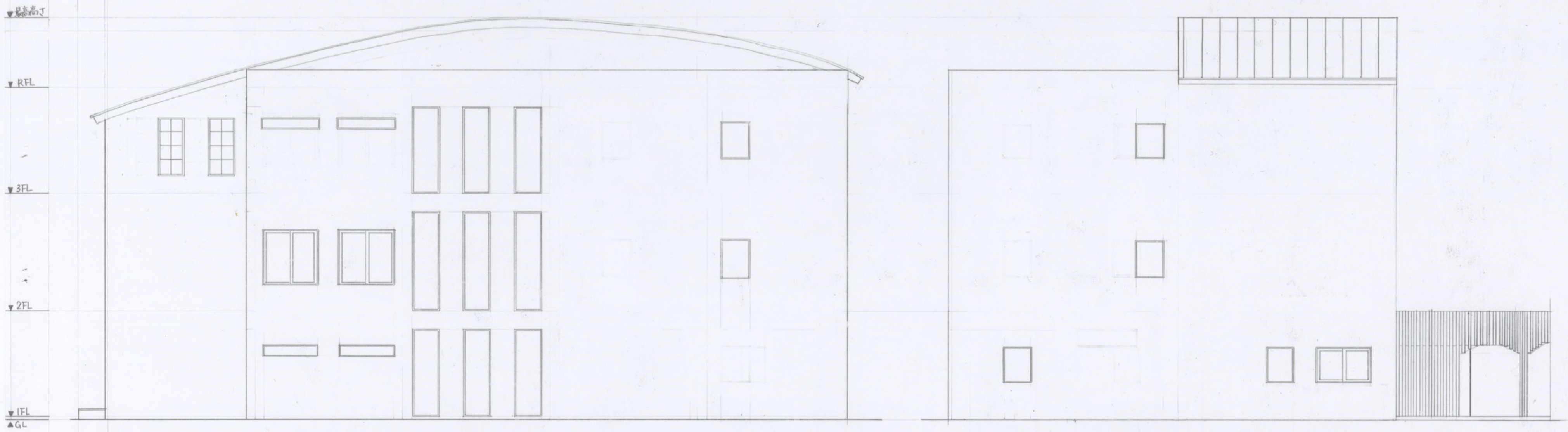


3階平面図 S=1/100



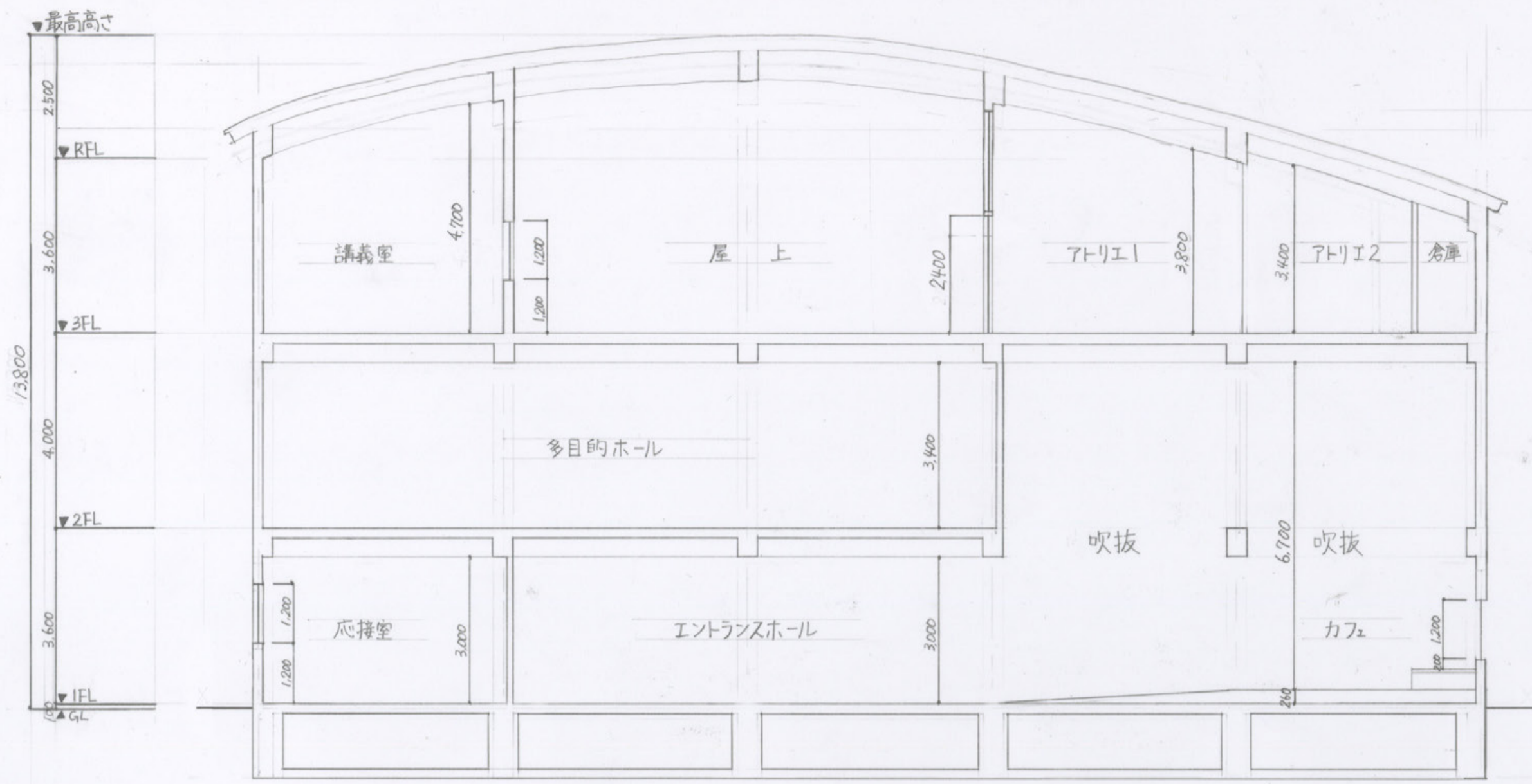
東立面図 S=1/100

北立面図 S=1/100



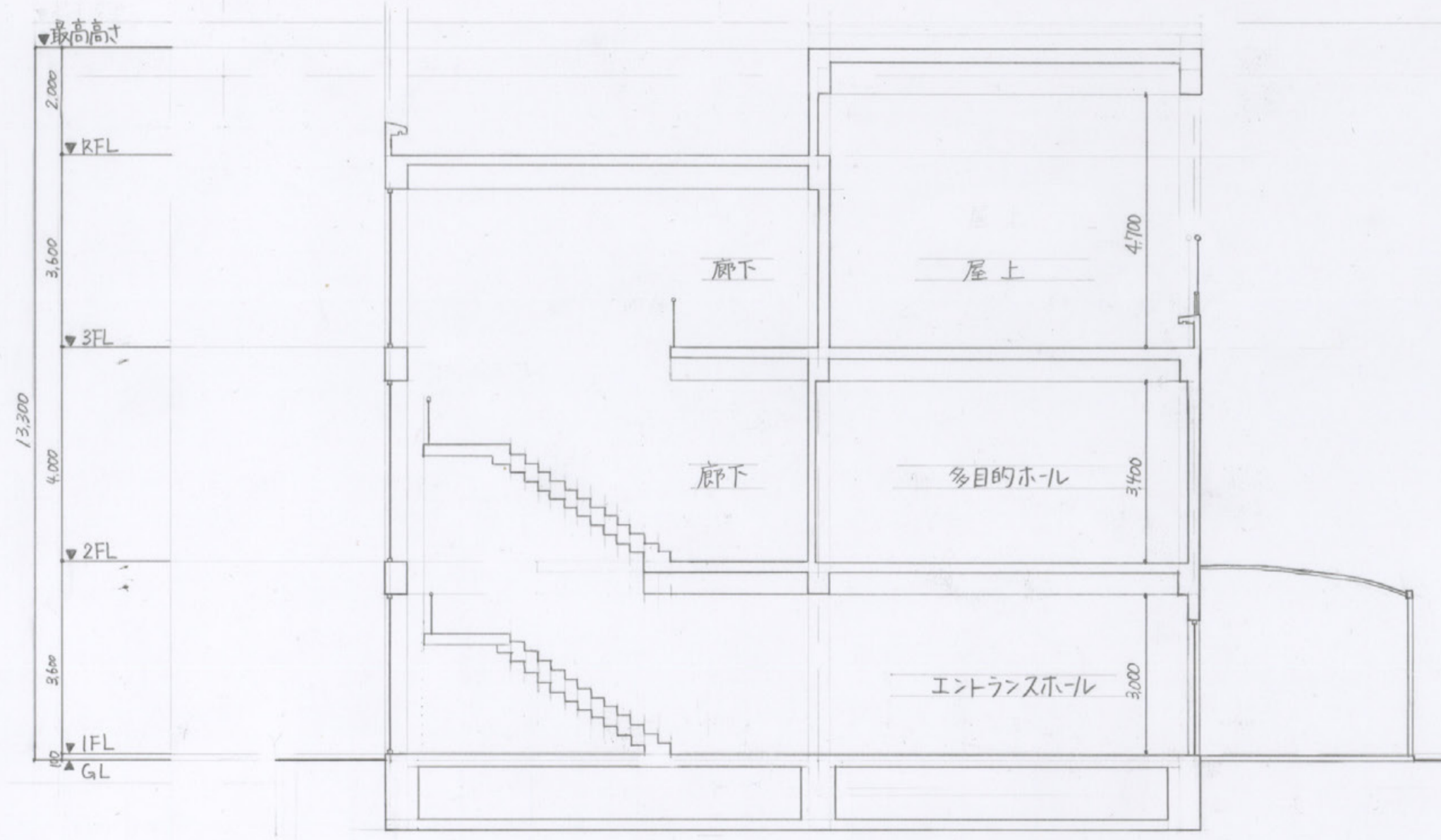
西立面図 S=1/100

南立面図 S=1/100

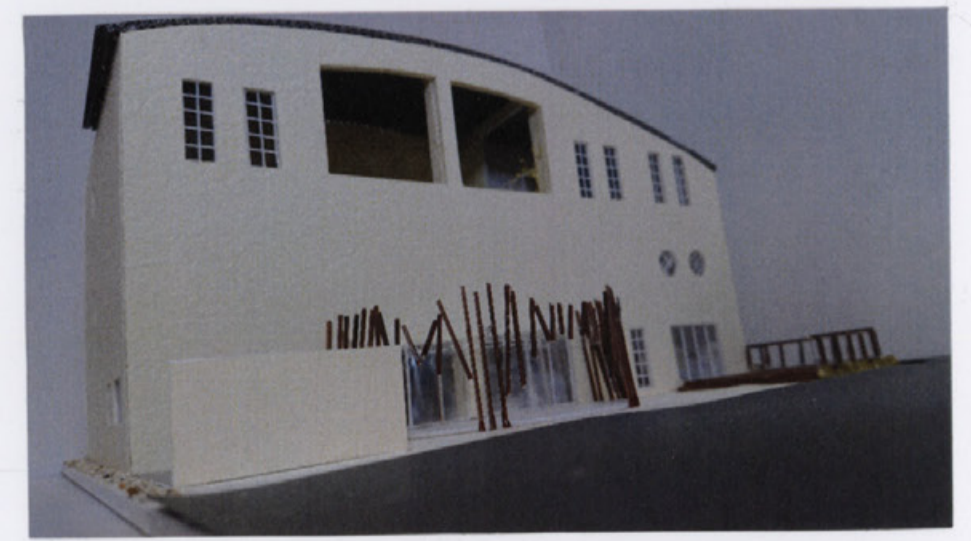


Y-Y'断面図 S=1/100

Y-Y'断面図 (S=1/100)



X-X'断面図 S=1/100

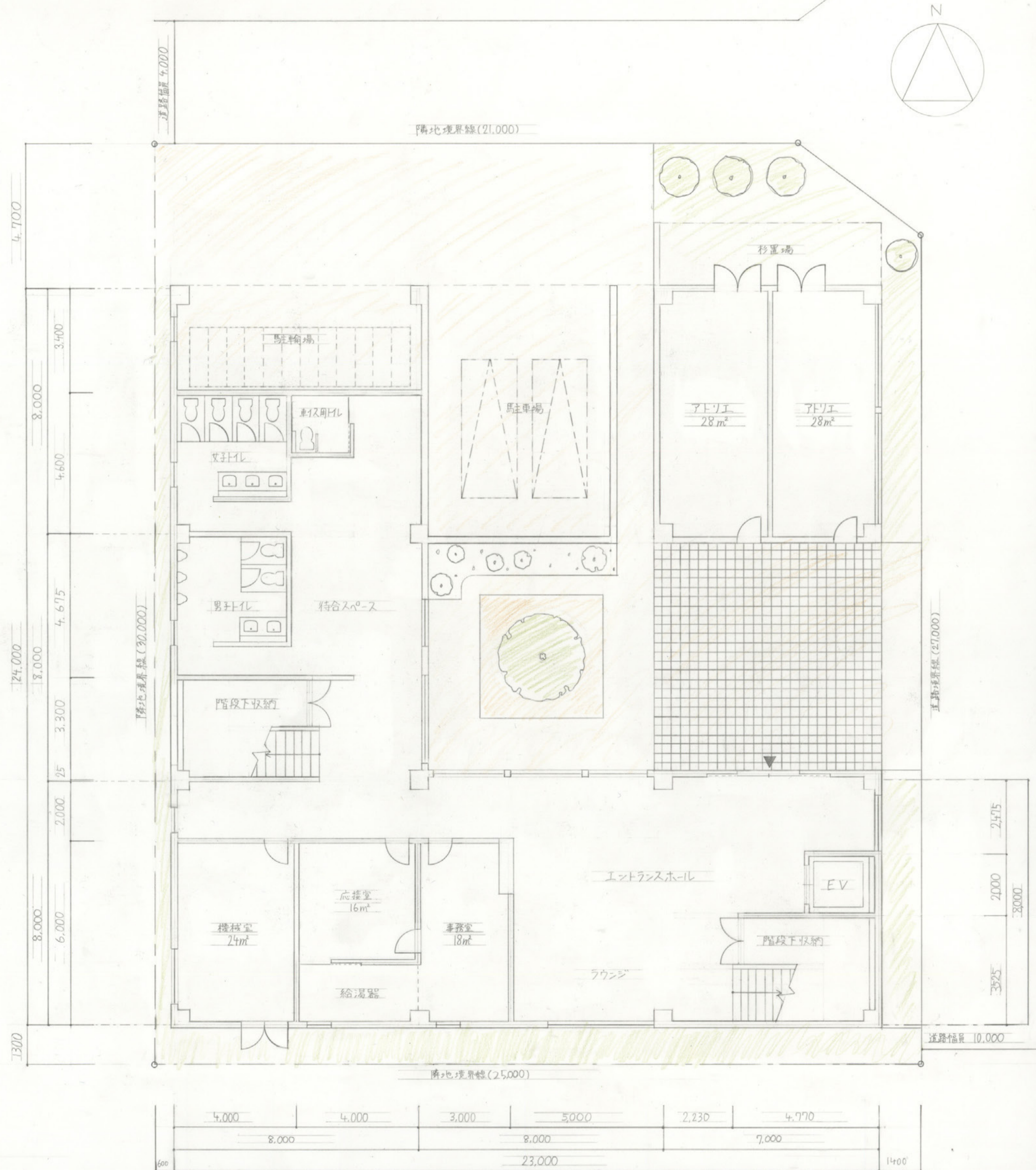


光と大木

コンセプト
 建物内のシンボルツリーとして吉野杉を使用し、吉野杉を身近に感じてもらうと共に、たくさんの光を取り入れ、建物全体を照らす役割を果たしています。また、吉野杉を見て触れて感じて貰い、その杉を使い、体験学習を行います。さらに、アトリエ前に外へ繋がる扉を設け、2階の杉の周りをウッドデッキで囲み、ベンチを置く事で身近に吉野杉を感じてもらえる様になりました。吉野杉を通じて、訪れ人の心に灯をともしたいと思います。

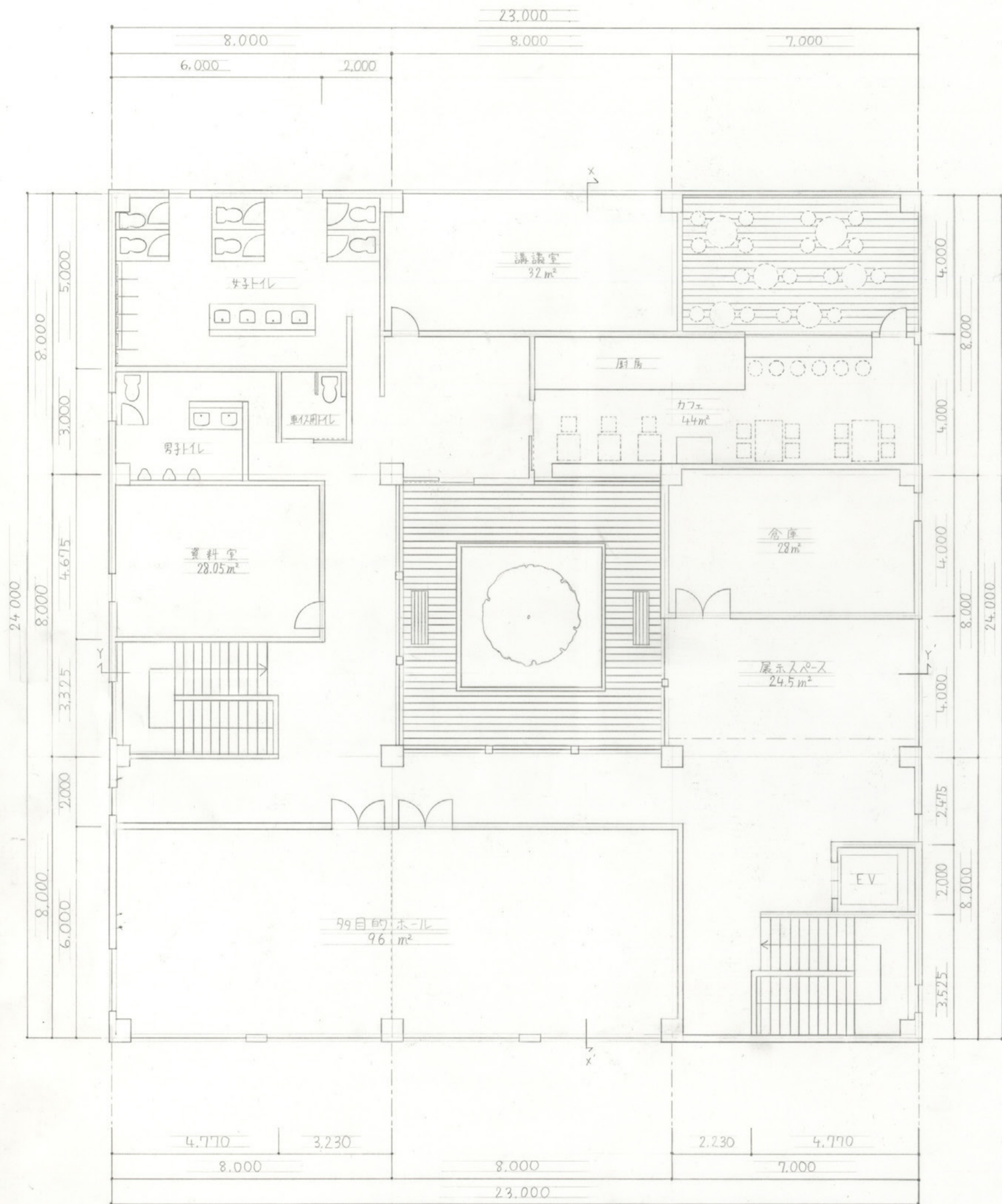
仕上げ表			
外部仕上			
外壁	漆喰		
屋根	シート / 塗膜防水		
内部仕上			
	床	壁	天井
エントランス	フローリング	漆喰	ロックウール化粧板
アトリエ	フローリング	漆喰	ロックウール化粧板

面積表	
敷地面積	744m ²
建築面積	468m ²
1F	312m ²
2F	468m ²
延べ床面積	780m ²

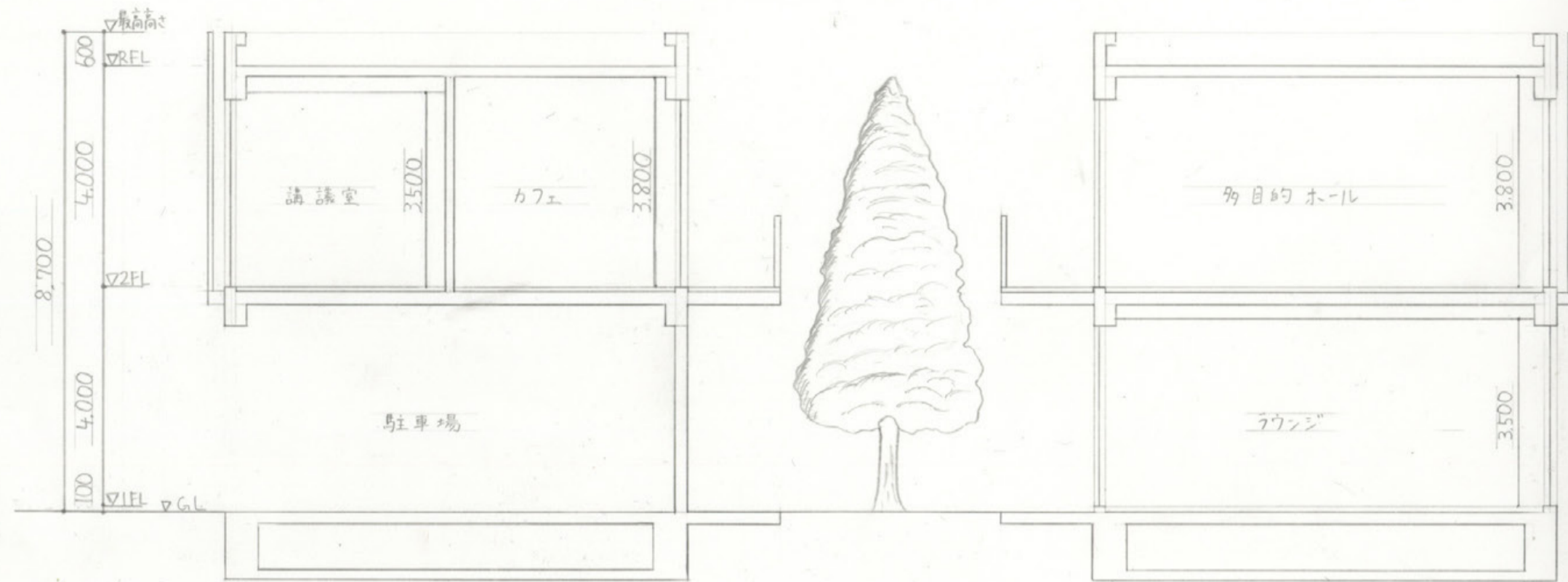


1階平面図 1/100

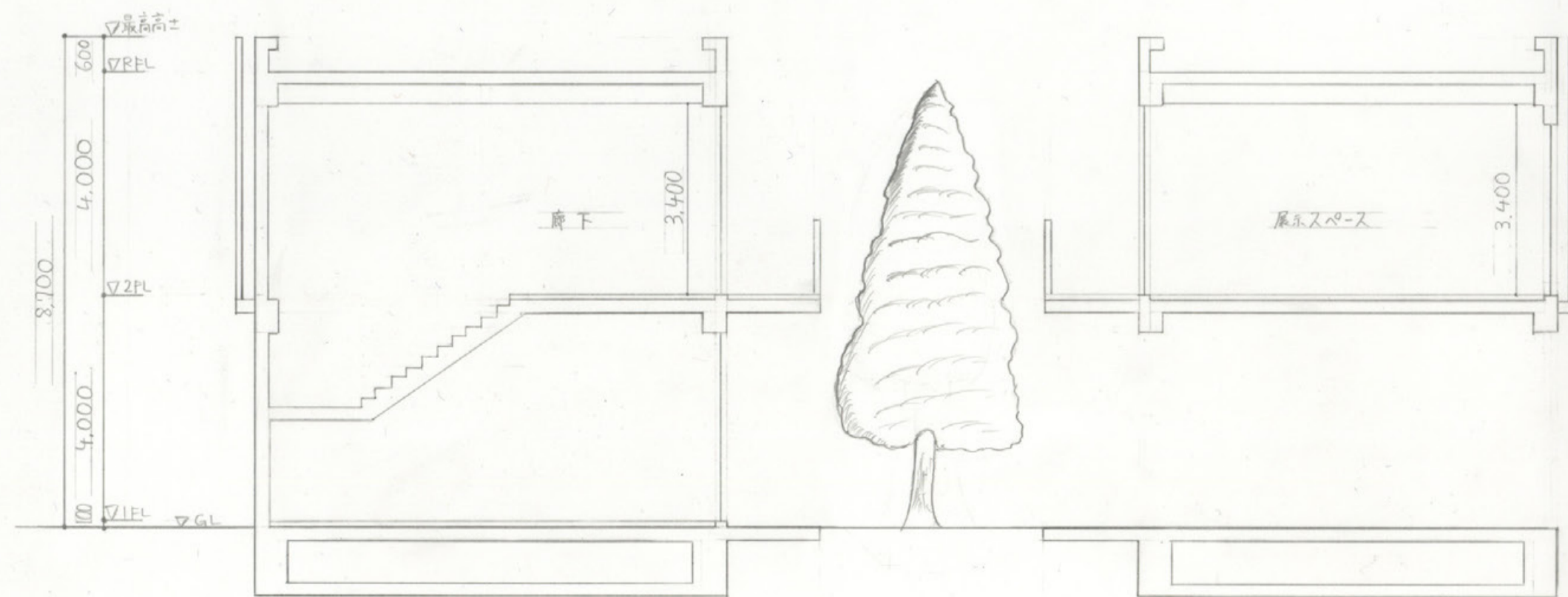
北川恵里香 No.1



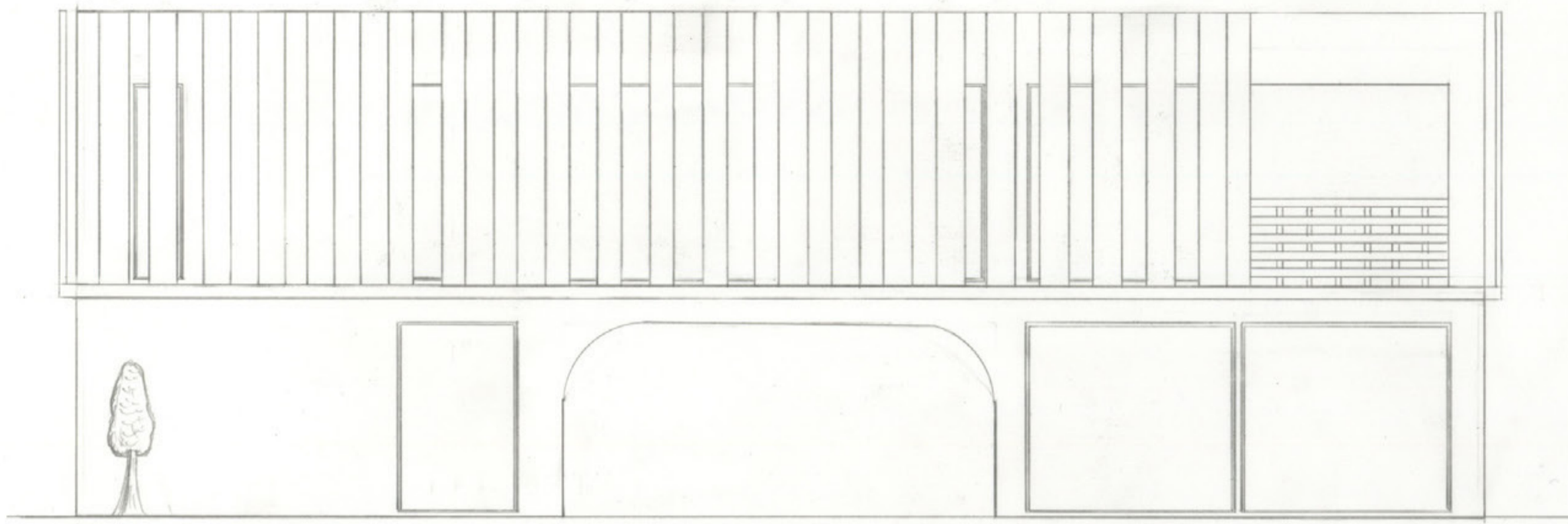
2階平面図 1/100



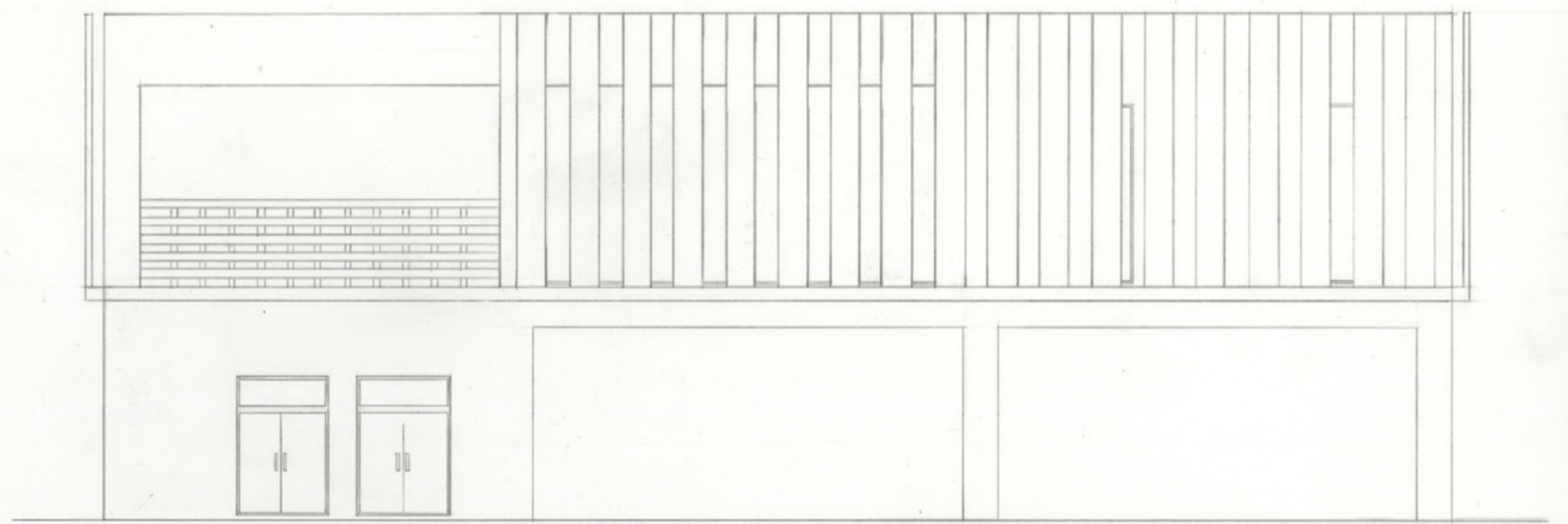
X-X'断面図 1/100



Y-Y'断面図 1/100



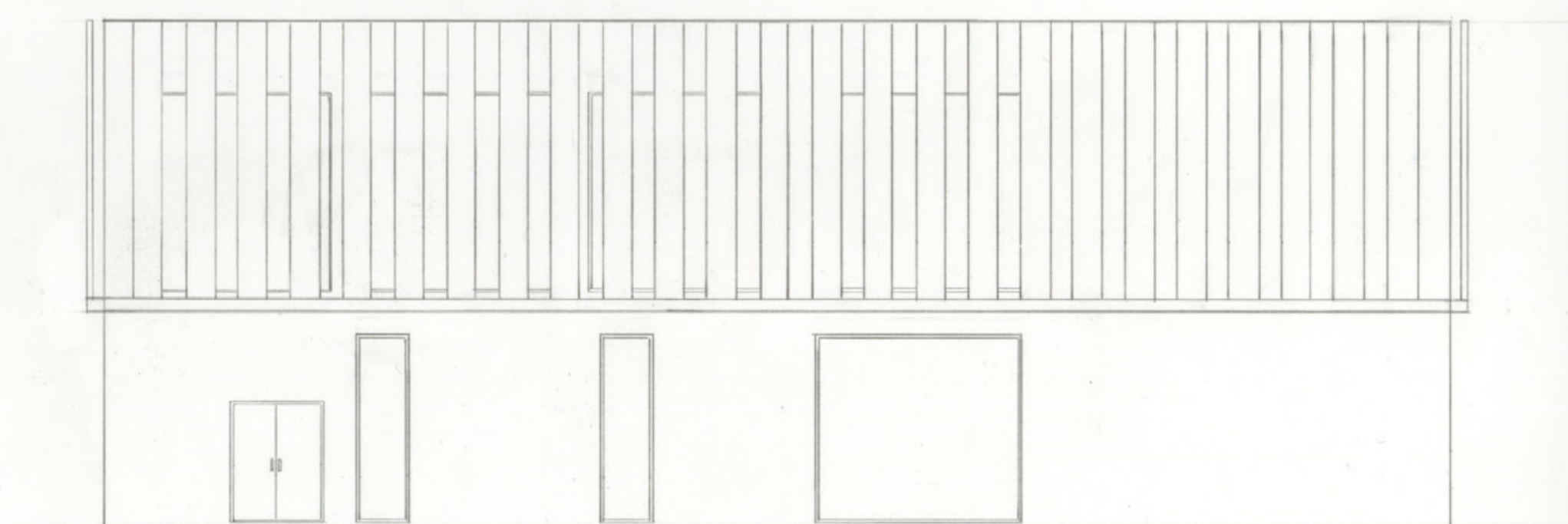
東立面图 1/100



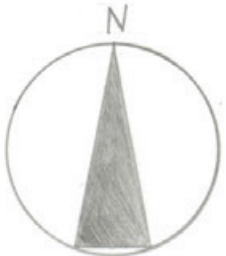
北立面图 1/100



西立面图 1/100



南立面图 1/100



文化継承

コンセプト

奈良には 赤膚焼や団扇などの工芸品、建築では五重塔やなまこなど知られてほしい魅力が多くあります。そこでターゲットを外国人観光客とし、室内になまこをイメージさせる中庭や庇を配置し、外観は格子や瓦葺きの庇、土塀を設けることでより、そう奈良の魅力を伝える工夫を施しました。また、文化はこの土地だけではなく世界へと発信していくべきだと思い、この施設が文化継承の場の1つとなるようにしました。特に東の格子は道路側へせり出すように配置することで自然と中に入りたくなるような工夫をしました。

仕上げ表

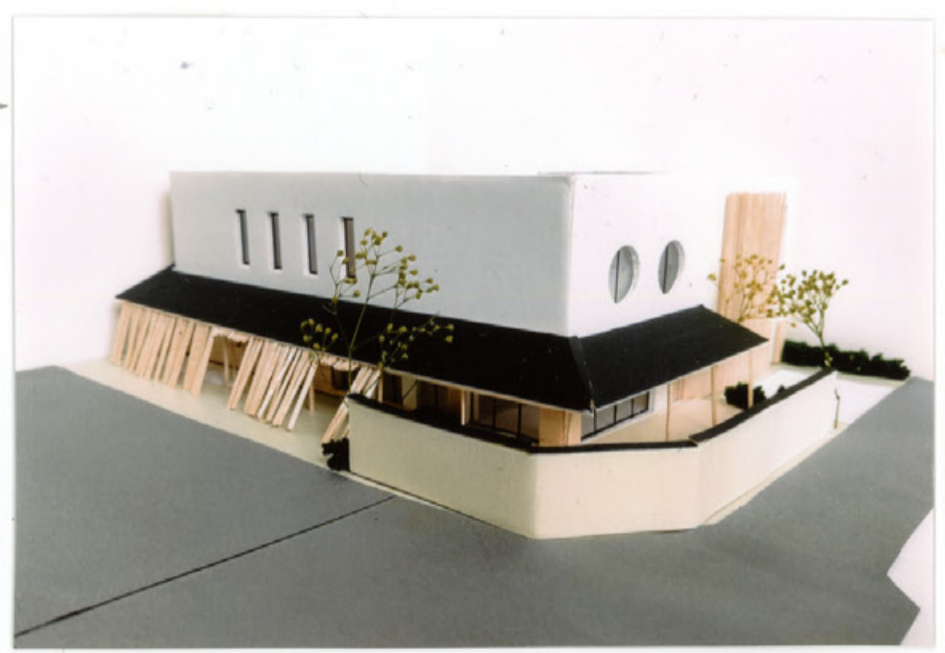
外部仕上げ		
外壁	漆喰	(一部ヒキ緑甲板張り)
屋根	シート	/ 塗膜防水
庇	瓦	
デッキ	イペ材	
格子	ヒノキ	
内部仕上げ		
エントランスホール	床	リュクスウッド (フローリング)
	壁	漆喰
	天井	ヒキ緑甲板張り
カフェ	床	スネークフロア (フローリング)
	壁	漆喰
	天井	ヒキ緑甲板張り
多目的ホール	床	リュクスウッド (フローリング)
	壁	漆喰
	天井	ヒキ緑甲板張り

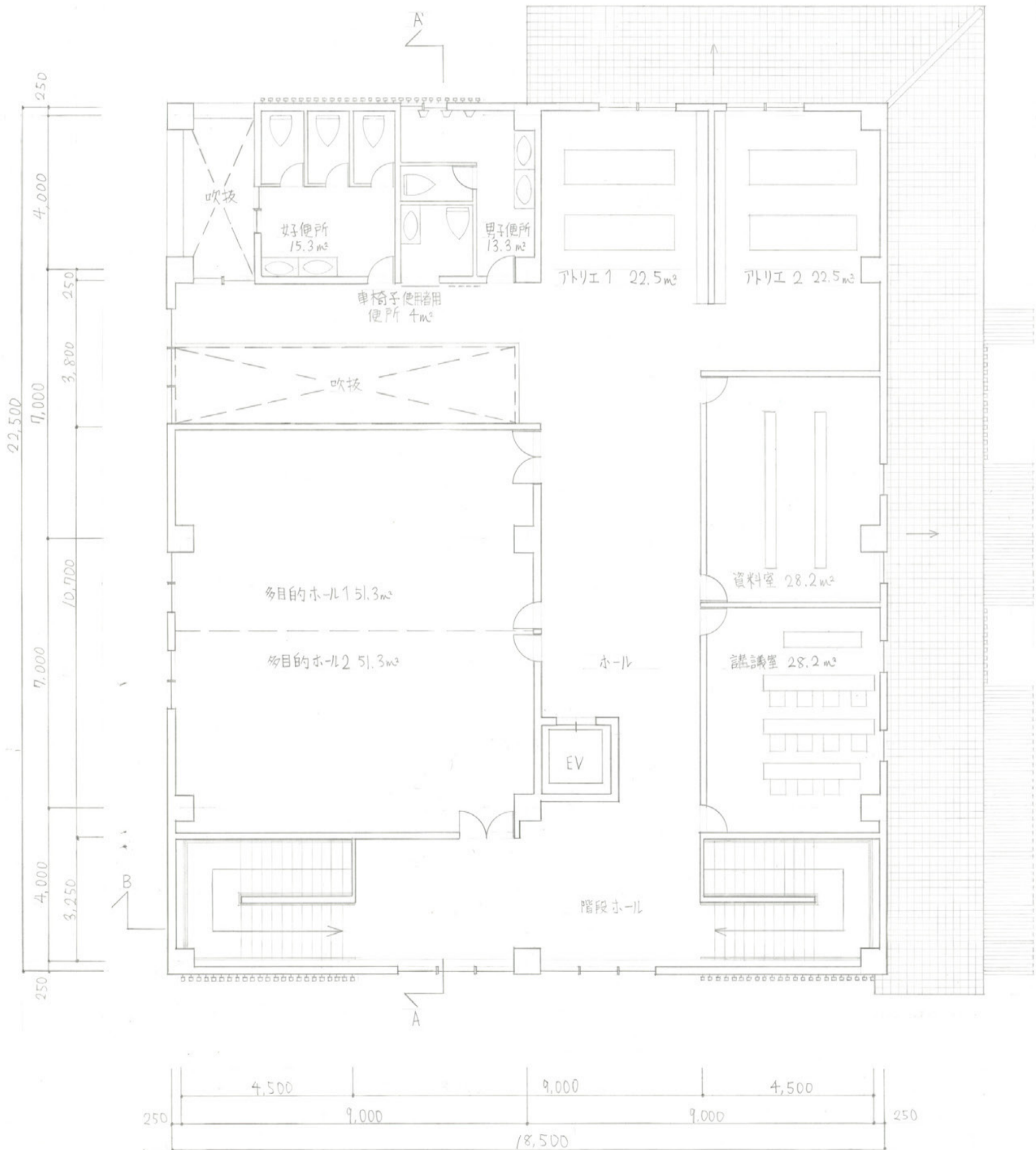
面積表

敷地面積	744 m ²
建築面積	414.3 m ²
1階床面積	414.3 m ²
2階床面積	358.6 m ²
延べ床面積	772.9 m ²

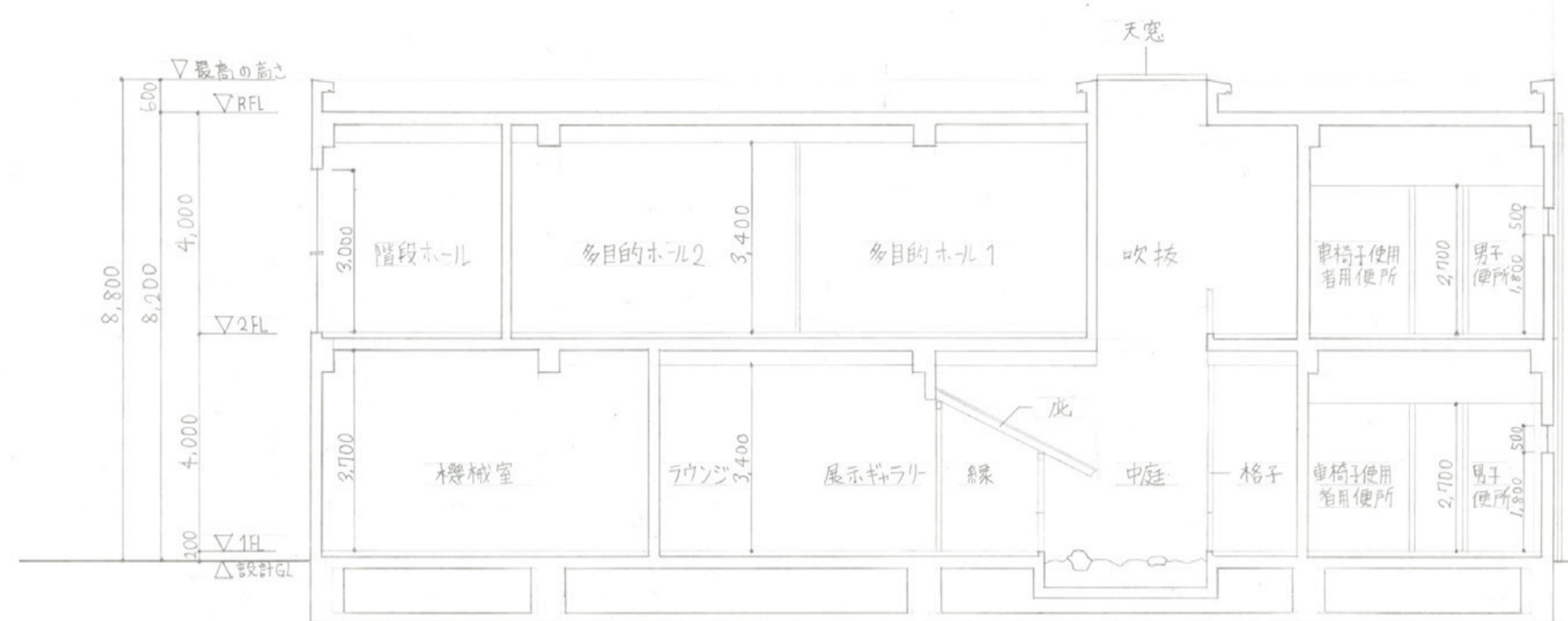


1階平面図兼配置図 1:100

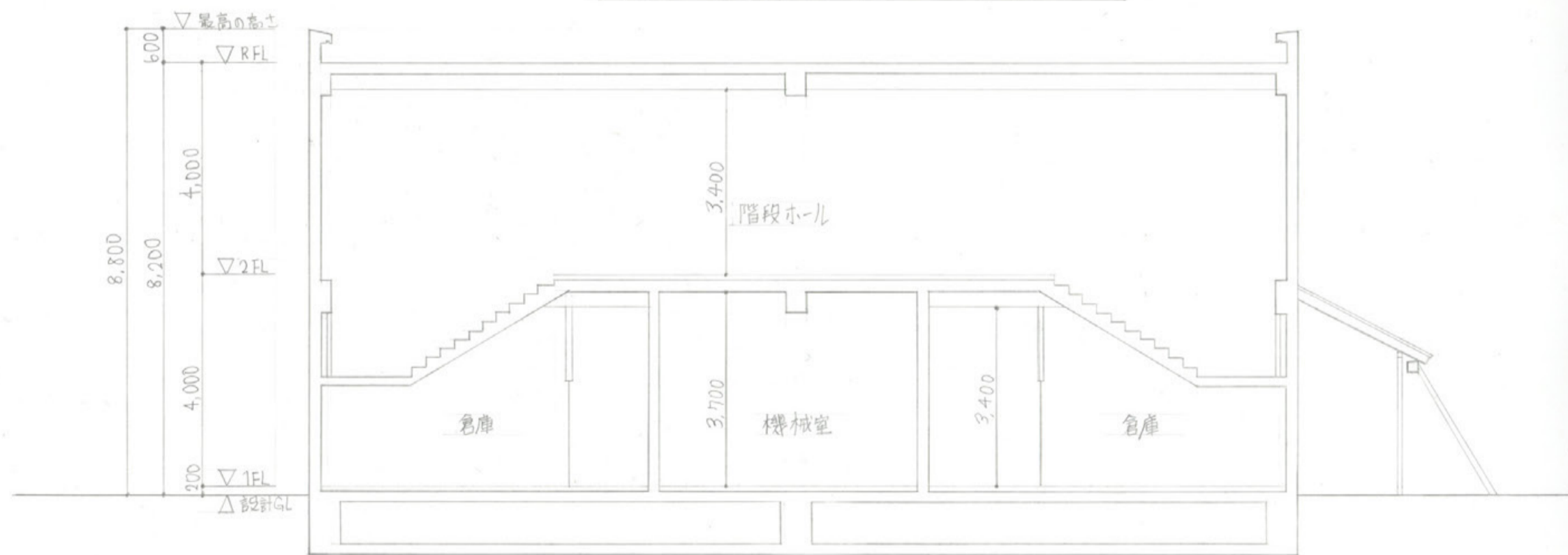




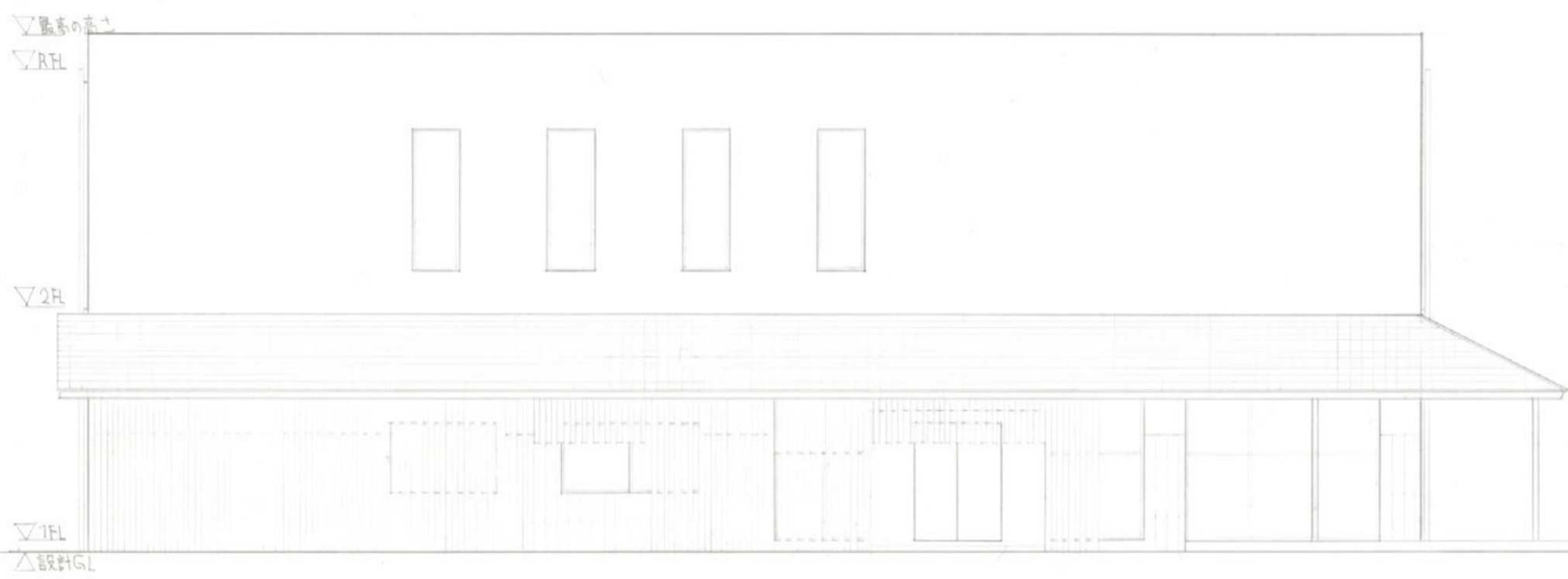
2階平面図 1:100



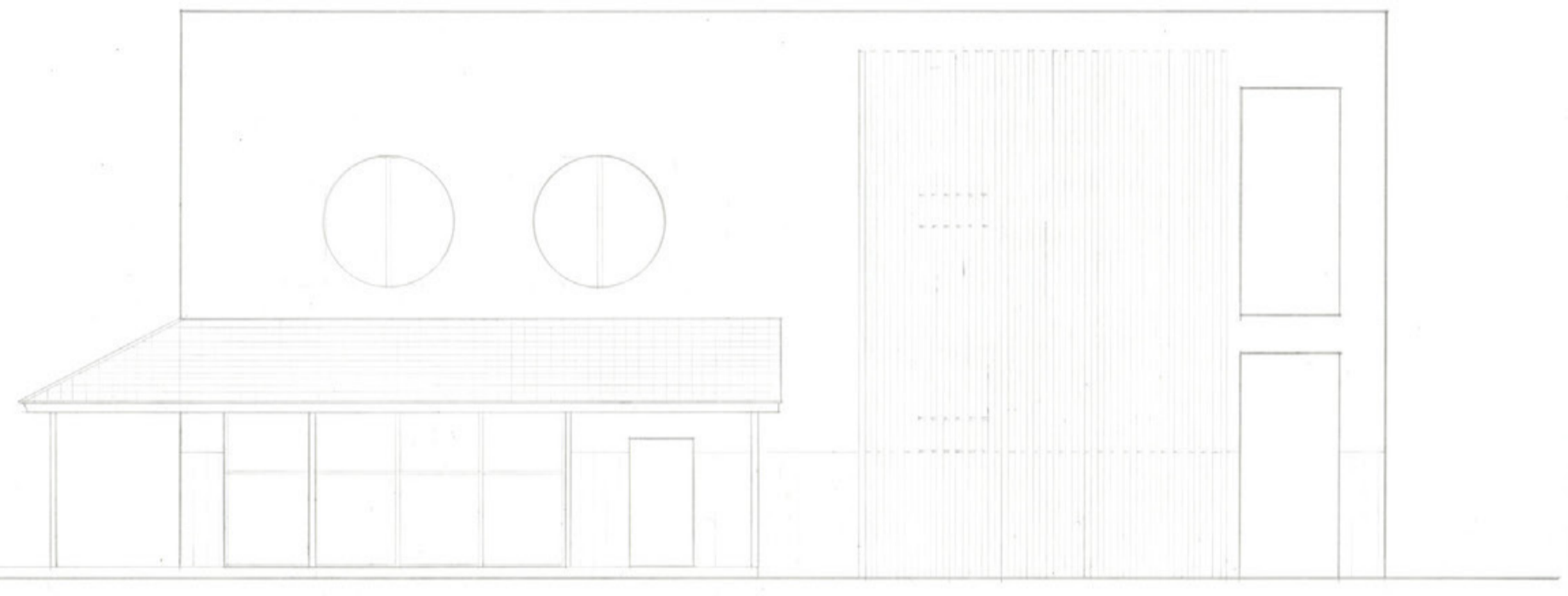
A-A' 断面図 1:100



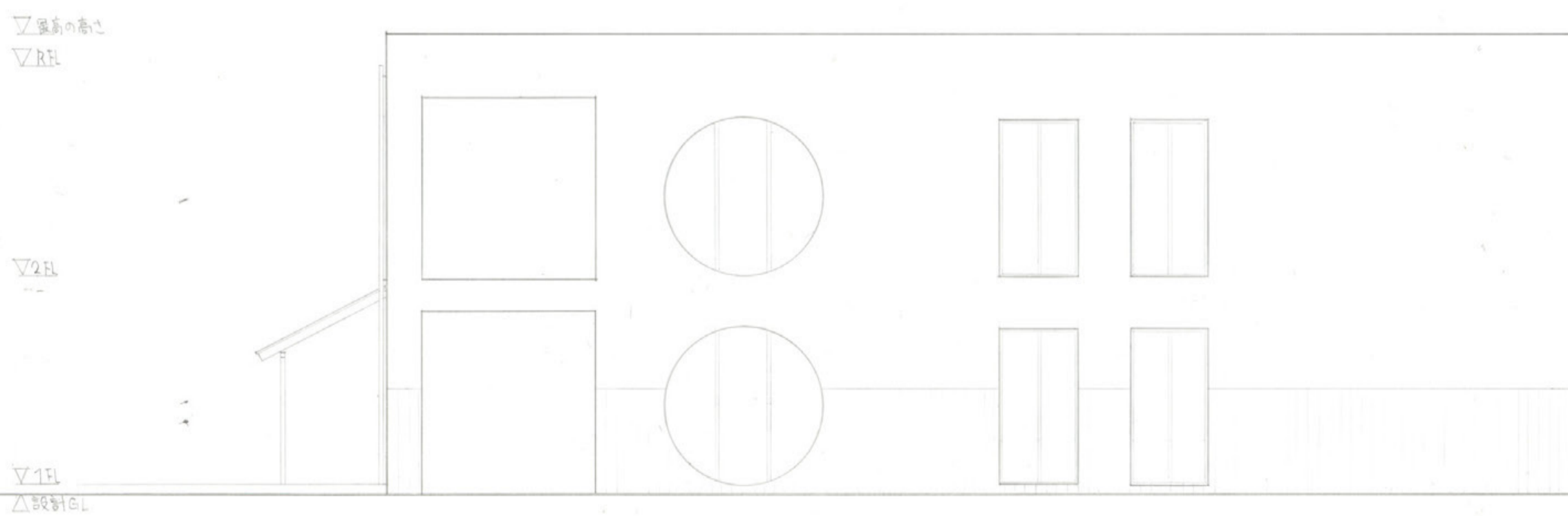
B-B' 断面図 1:100



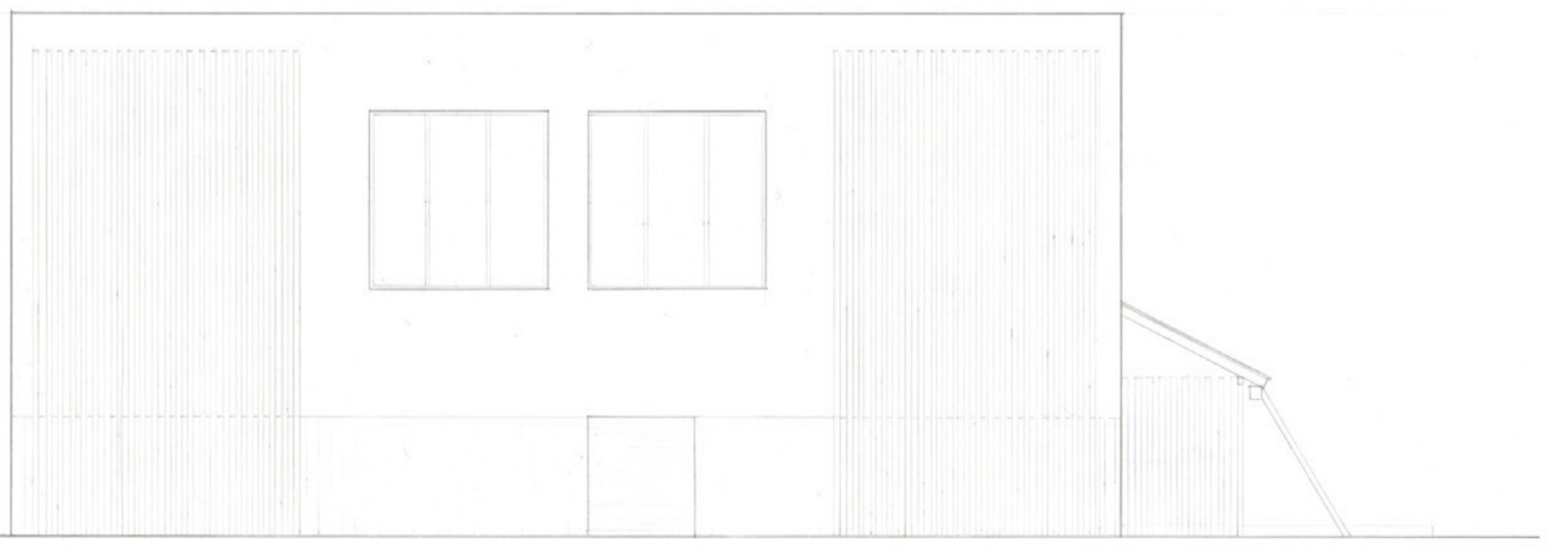
東立面图 1:100



北立面图 1:100



西立面图 1:100



南立面图 1:100

温かみと和

コンセプト

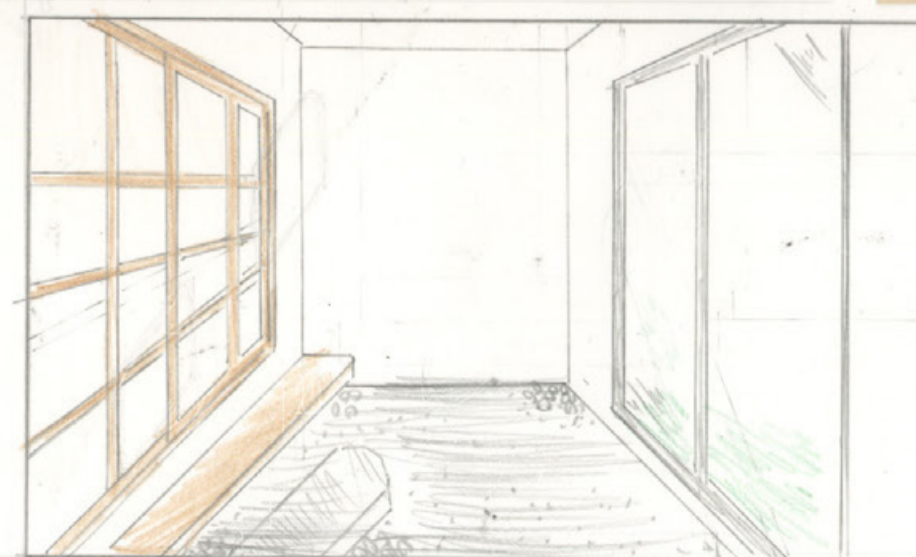
日本の地域独特の人の繋がりの温かさと、日本の伝統文化である和を中心に考えた。温かみは、自然の緑や、吹き抜けから入る自然光、照明に使用している柔らかい色合いのLED照明を使用し表現している。和は、竹や木の格子、壁の白で表現している。和、体験は、高山茶茎作り、赤腐焼作りをするため、アトリエは、和式と洋式の2つがある。これにより、それぞれの用途により使い分けが可能。また、展示ギャラリーを吹き抜けにしたことで、自然光が部屋に差し込み、赤腐焼の素材な優しい色合いが際立つように考えた。また、下から上を見上げると、階段の壁のまじりや、アトリエから、中庭をのぞくことができ、楽しさを感じさせる作りになっている。

面積表

敷地面積	744 m ²
建築面積	522.16 m ²
1F	412.88 m ²
2F	411.92 m ²
延べ床面積	824.8 m ²

仕上表

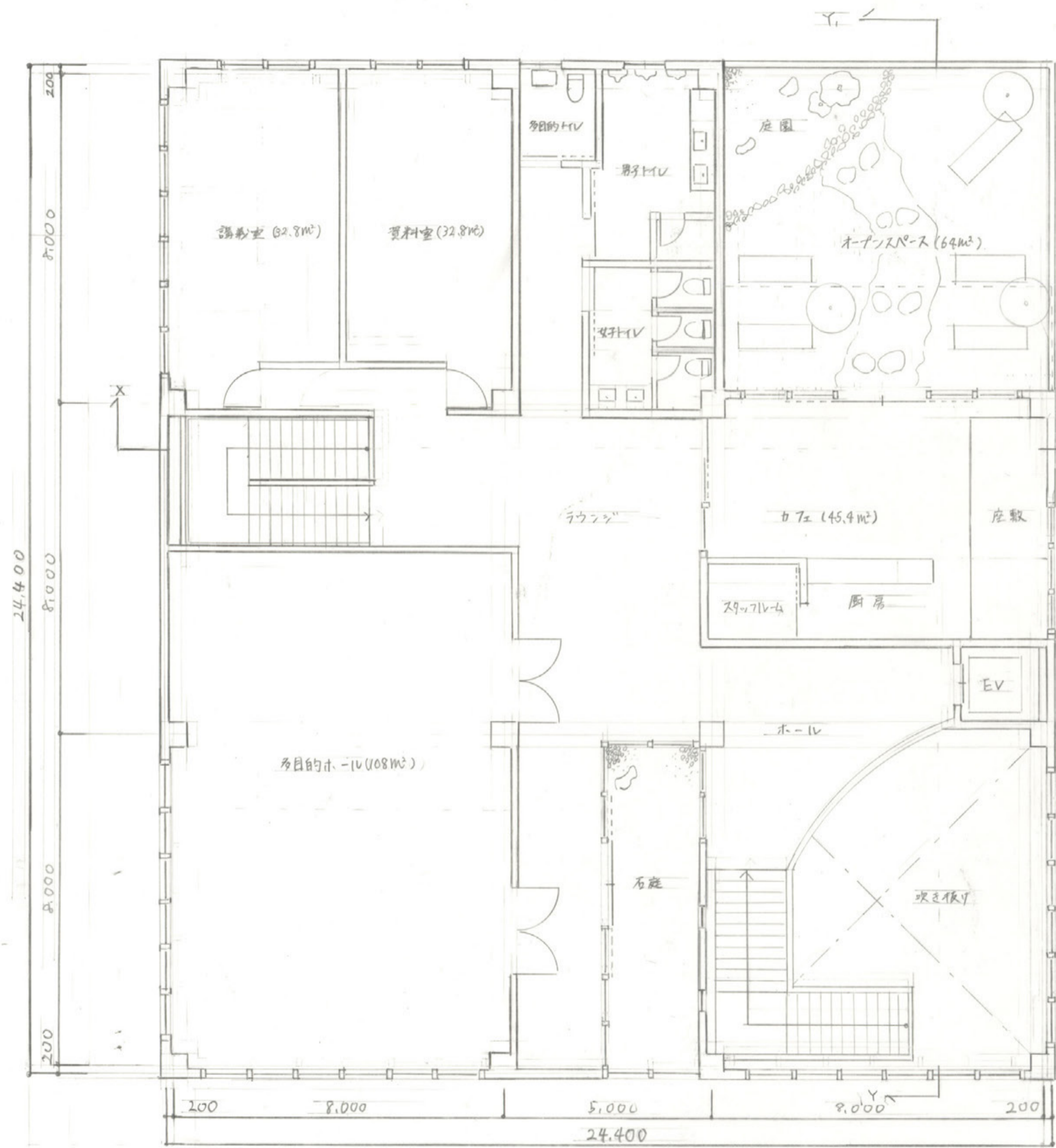
外部	
壁	竹、吉野杉、白エルク
床	黒エルク、砂利、芝生
屋根	シート/塗膜防水、黒、合板
内部	
1F	壁：漆喰、ビニルクロス(白) 床：ヒキフローリング、畳 天井：ビニルクロス(白)
2F	壁：ビニルクロス(白)、吉野杉 床：ヒキフローリング、畳 天井：ビニルクロス(白)



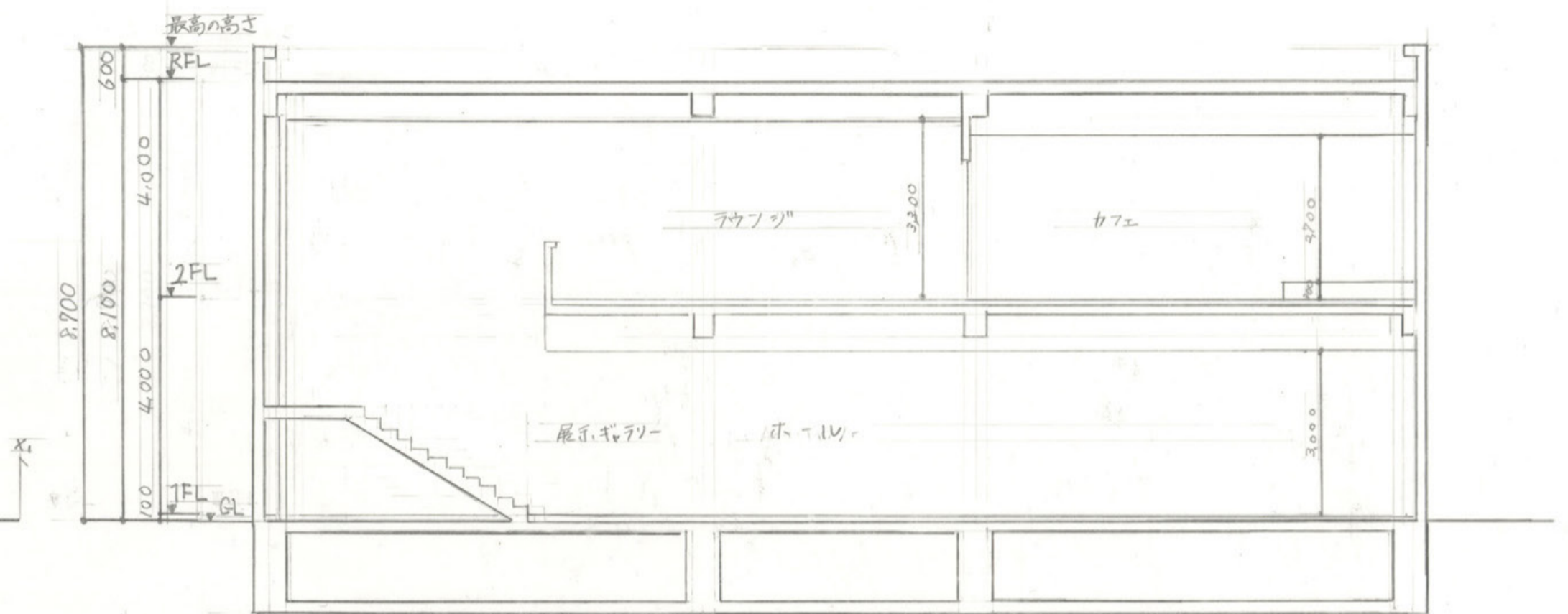
アトリエ2の緑側のイメージ図

配置図及び1階平面図 1:100

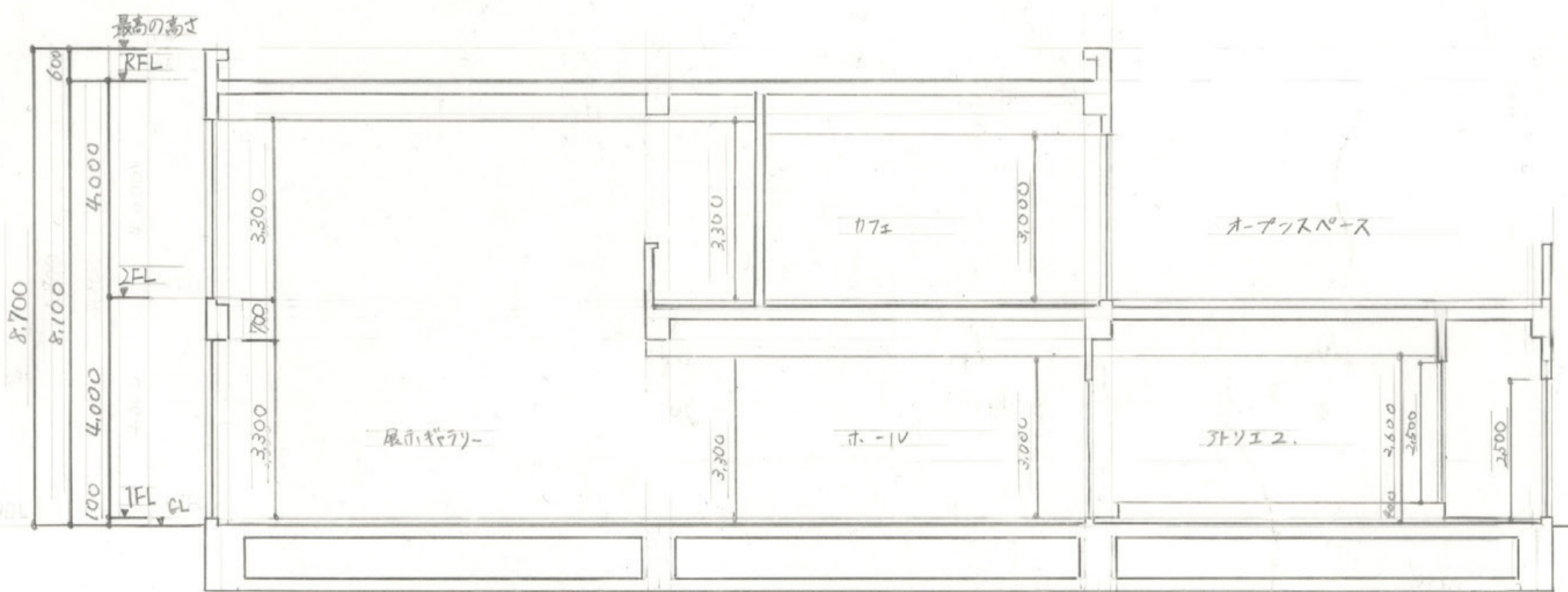
西川 杏莉 装 No.1



2階平面図 1:100



X-X断面図 1:100



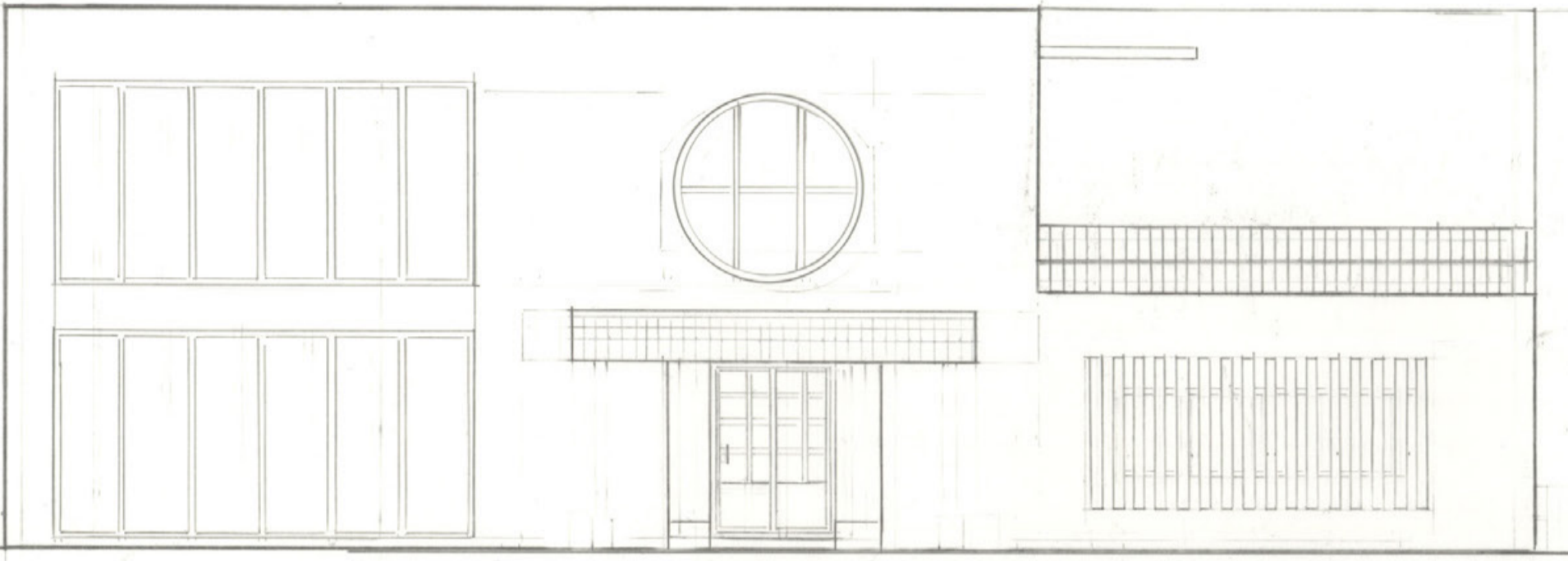
Y-Y断面図 1:100

最高高さ

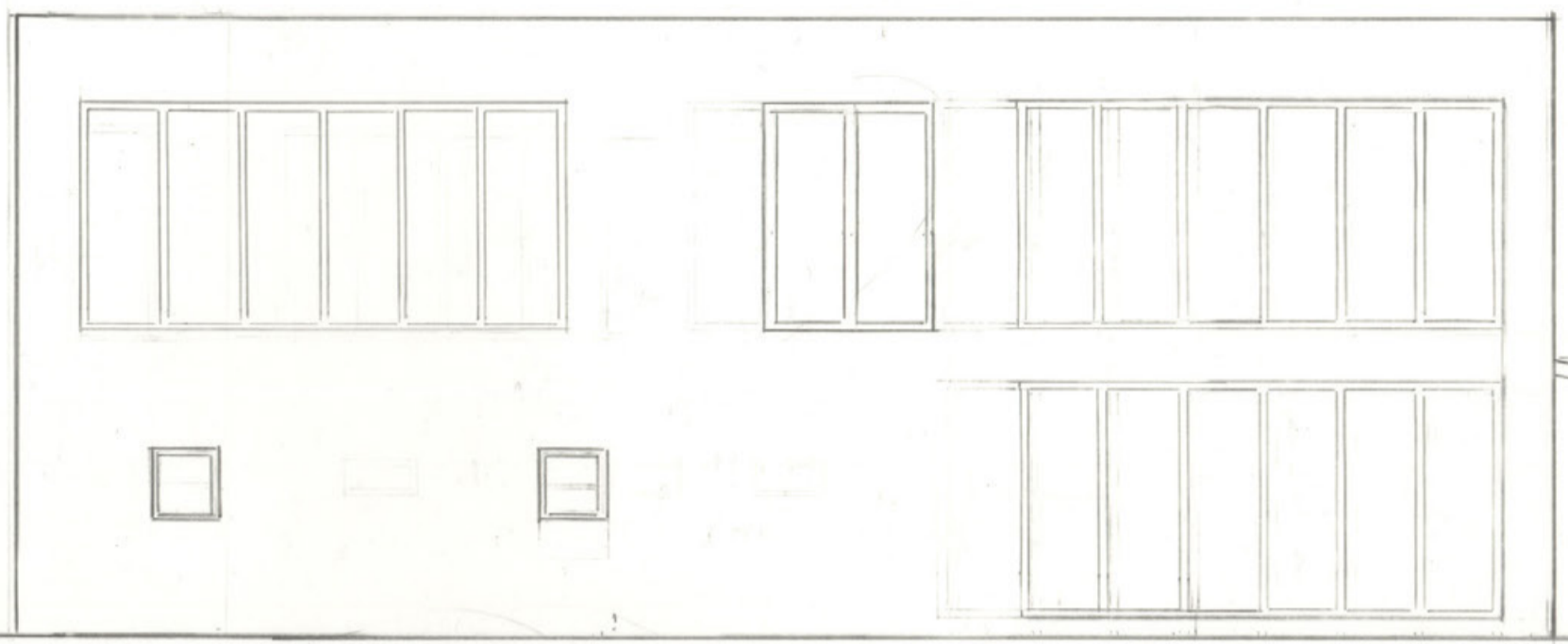
2FEL

2FEL

1FEL



東立面图 1:100



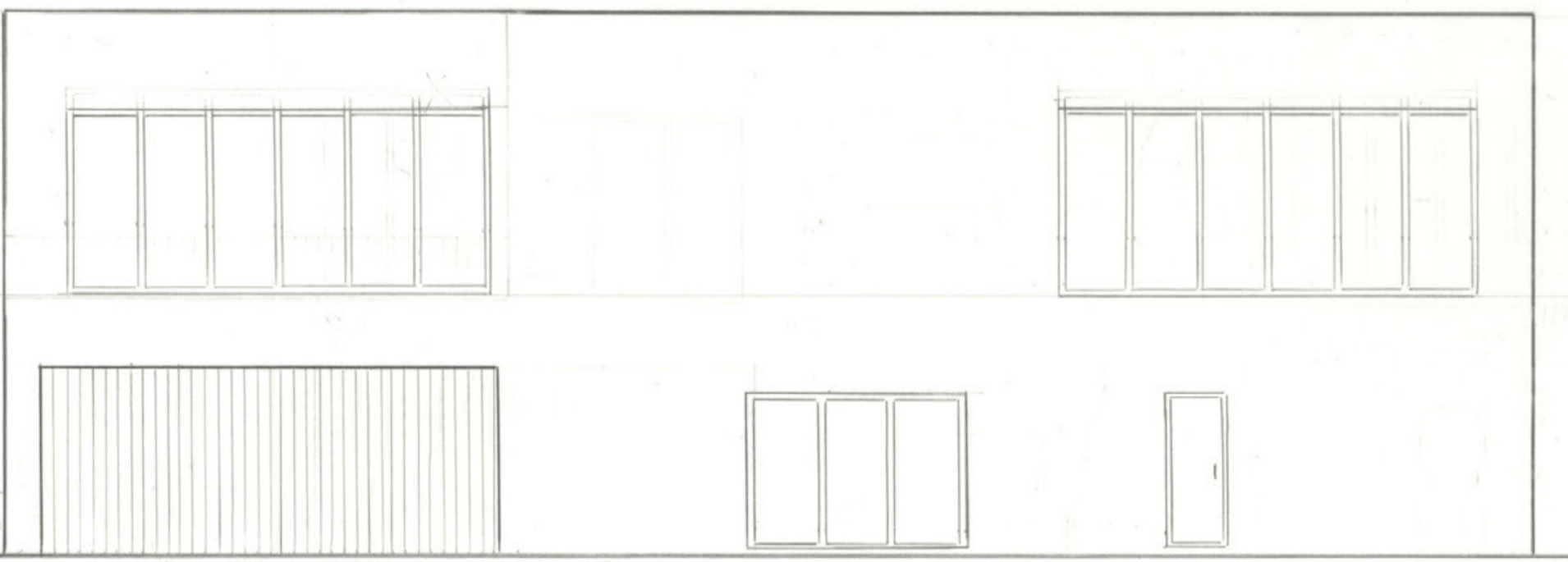
南立面图 1:100

最高高さ

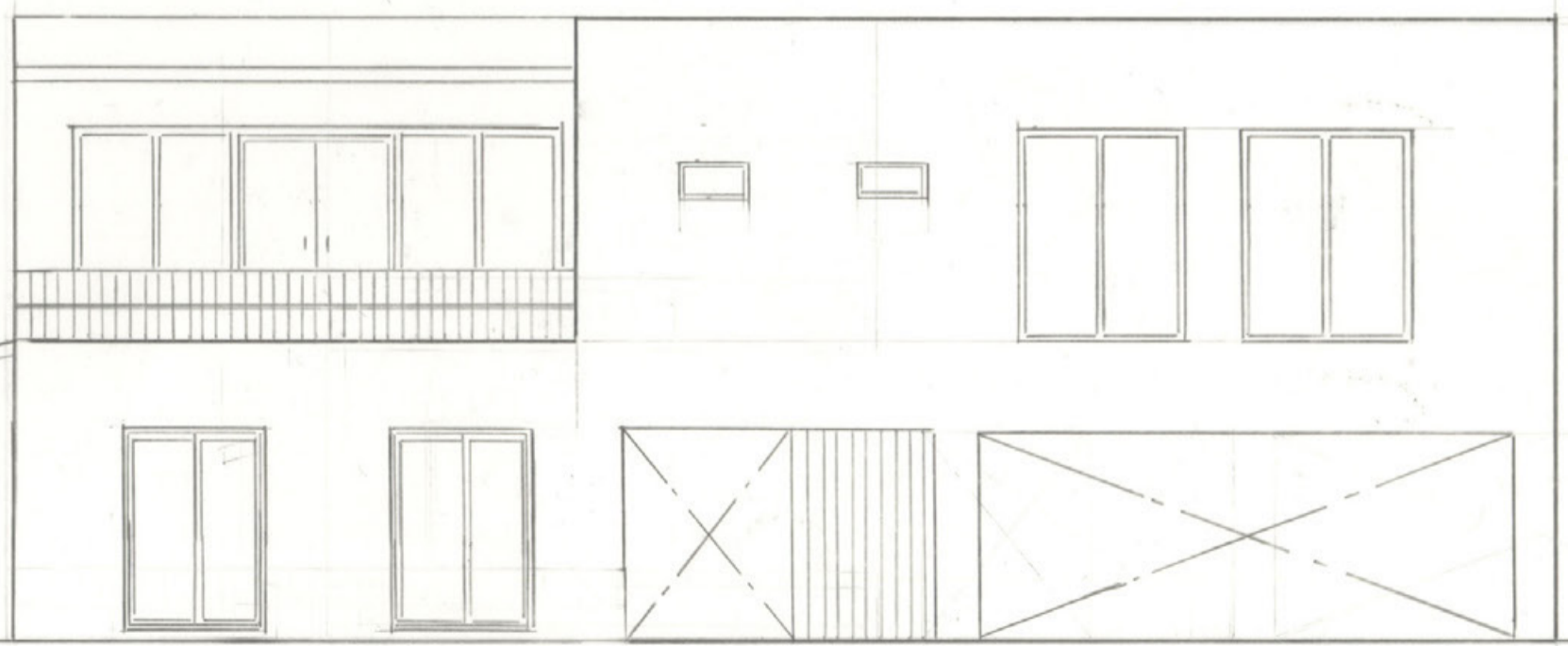
2FEL

2FEL

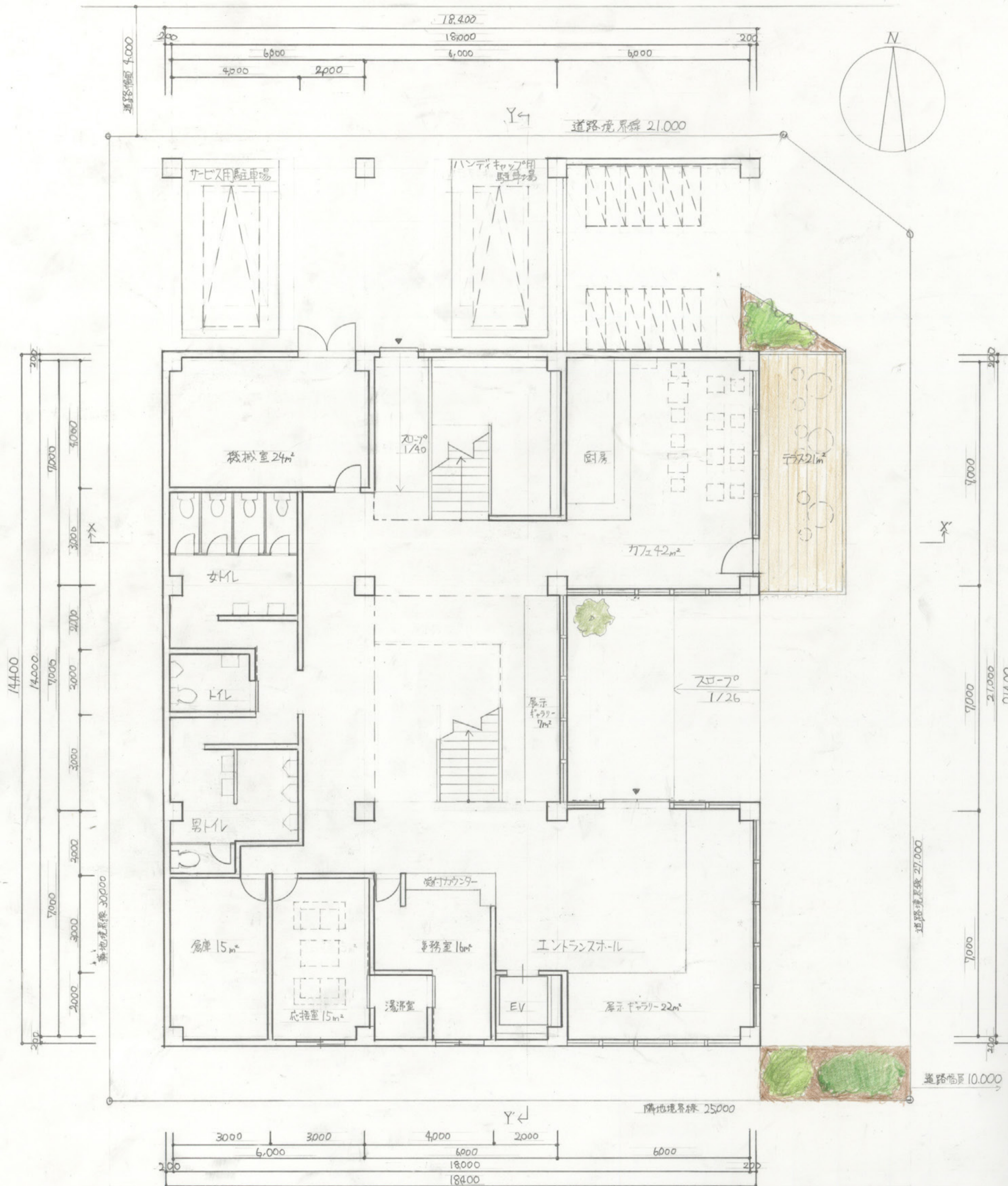
1FEL



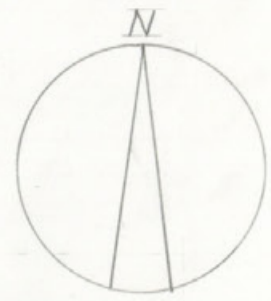
西立面图 1:100



北立面图 1:100



1階平面図兼配置図 S=1/100



際立つ角

コンセプト
 この施設では、奈良墨や奈良筆を使った体験を行い、生産が日本1の奈良墨を若者からお年寄り、外国の方に知っていただき、もと良さを広げるために設計した。
 タイトルの「際立つ角」は、墨をイメージしたときに角のあるきれいな長方形を思った。そして、建物も角地であるためこのタイトルにした。特徴なのは、窓である。長方形のガラスと墨に似せた板を交互に置く。ガラスで光を取り入れる。そして、黒の板は、この建物を象徴するものでもあり、その内装も黒と白にしてモダンであり、体験にもある書道の紙と字のよさにした。

仕上表

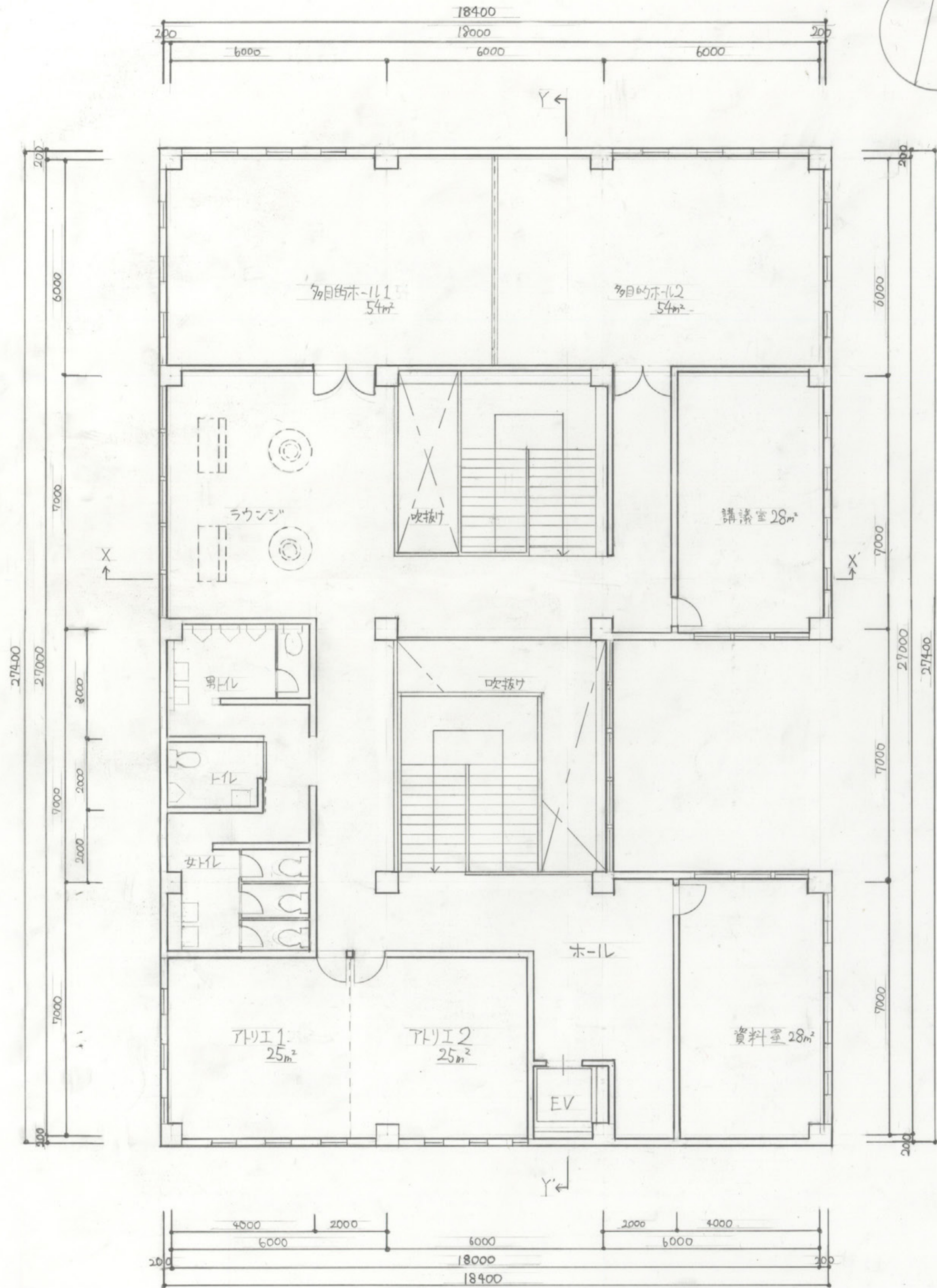
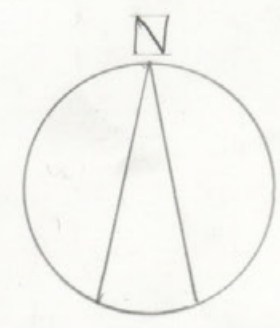
外部	壁	漆喰(白)		
	屋根	カラーベスト		
	開口部	ガルバリウム鋼板		
内部	1階	壁	漆喰(白)	
		柱	漆喰(黒)	
		床	ジルコニアタイル	
	2階	床	壁	天井
	多目的ホール	フローリング	EP塗装	EP塗装
	アトリ	ジルコニアタイル	EP塗装	EP塗装

面積表

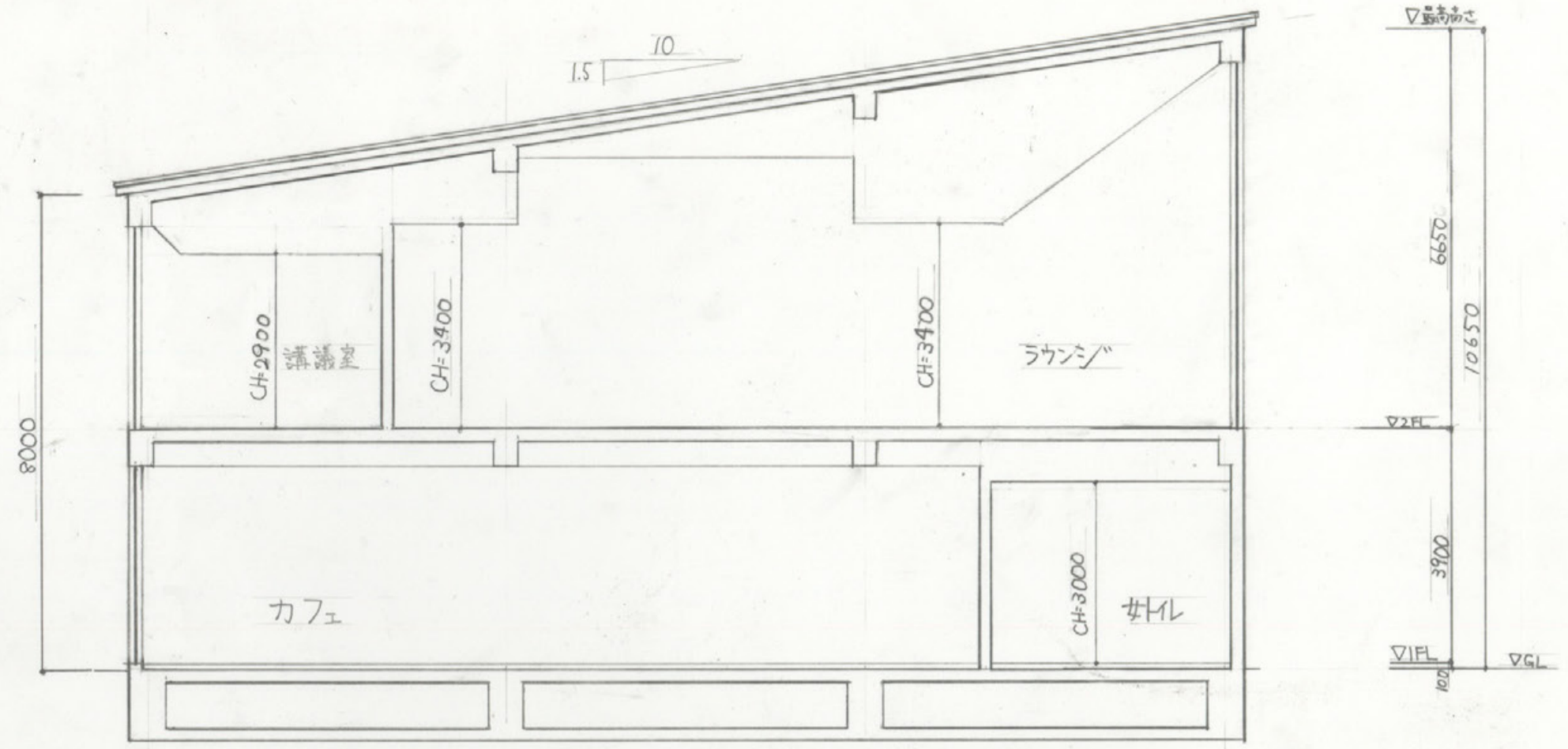
1階	264.00 m ²
2階	378.00 m ²
延床面積	642.00 m ²
建築面積	468.00 m ²
敷地面積	174 m ²



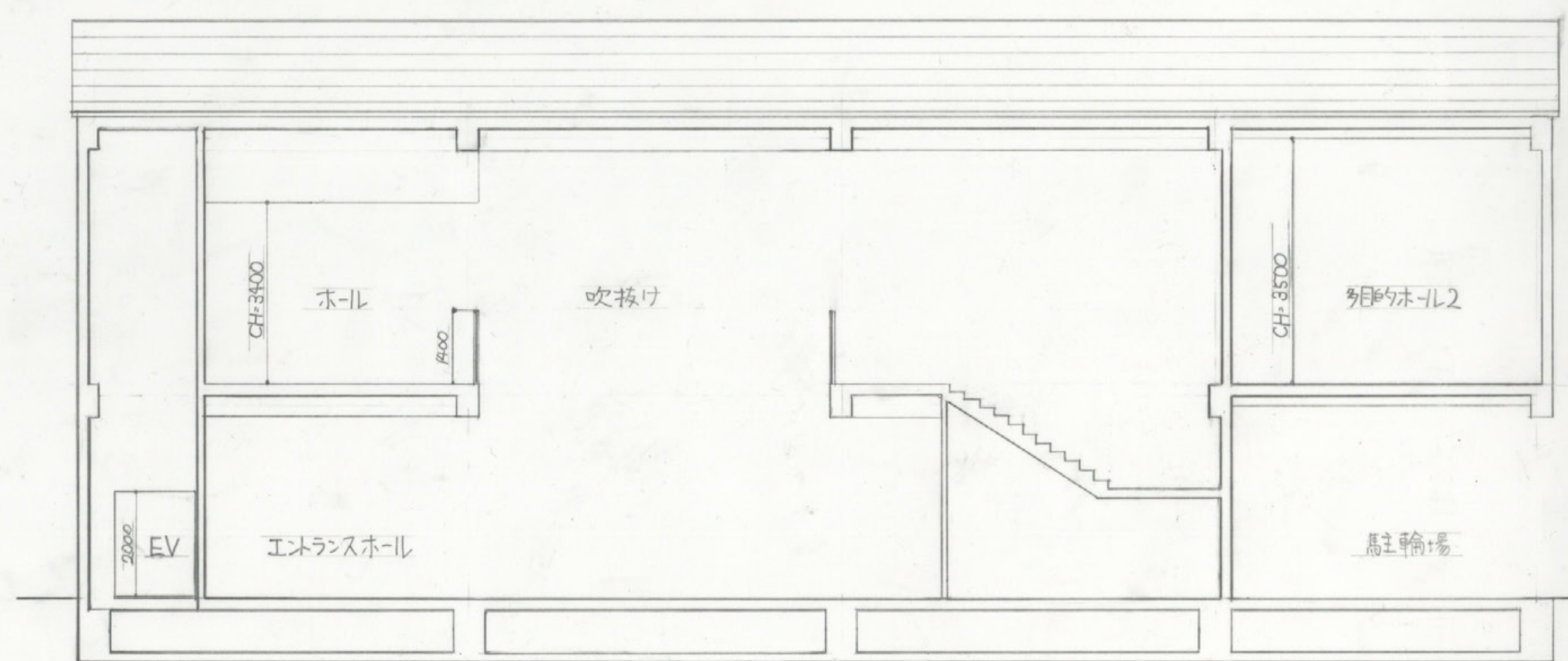
橋本龍侍



2階平面図 S=1/100



X-X断面図 S=1/100

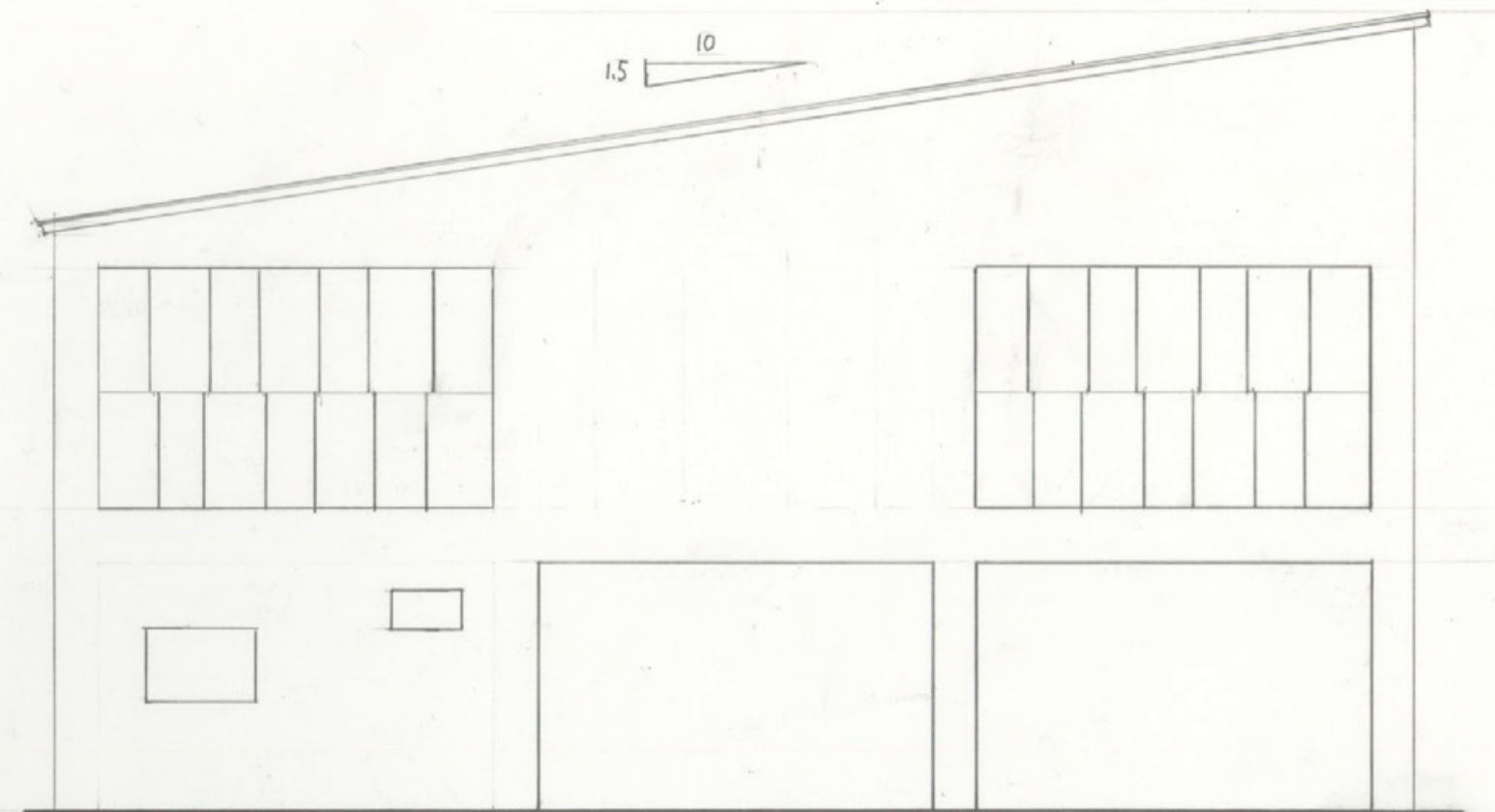


Y-Y断面図 S=1/100

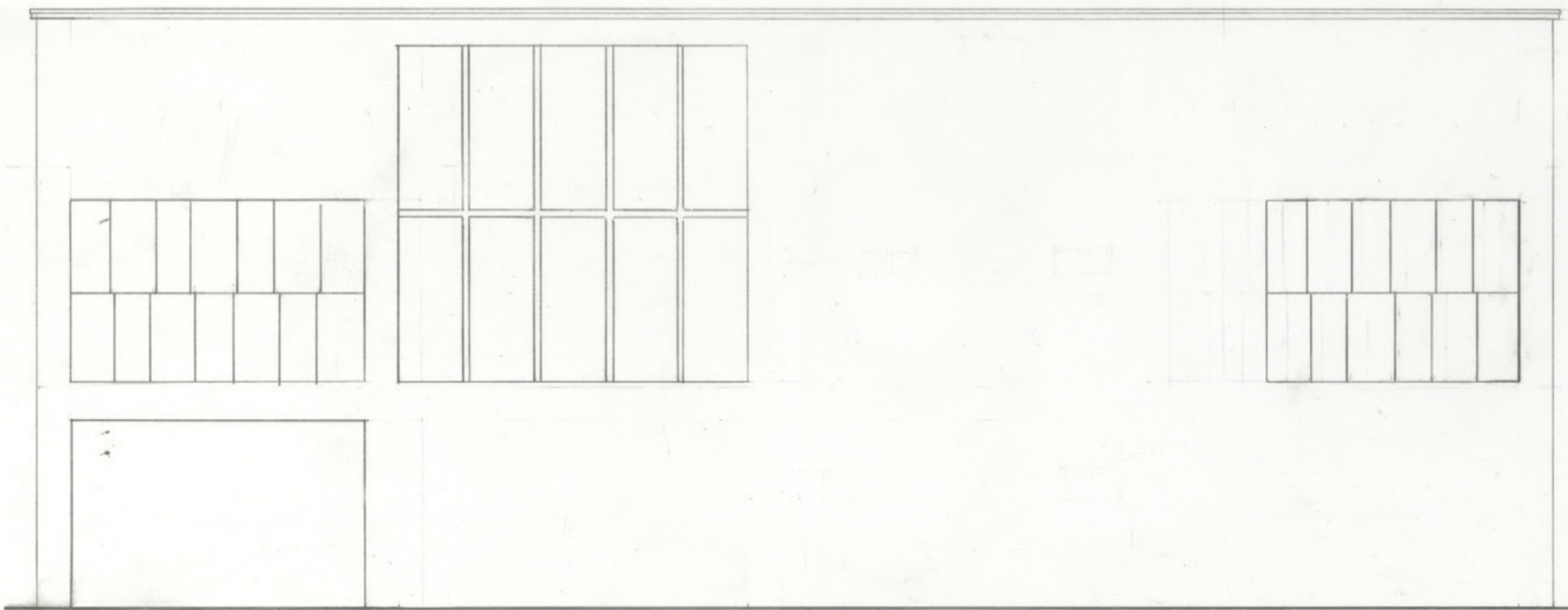
橋本龍侍



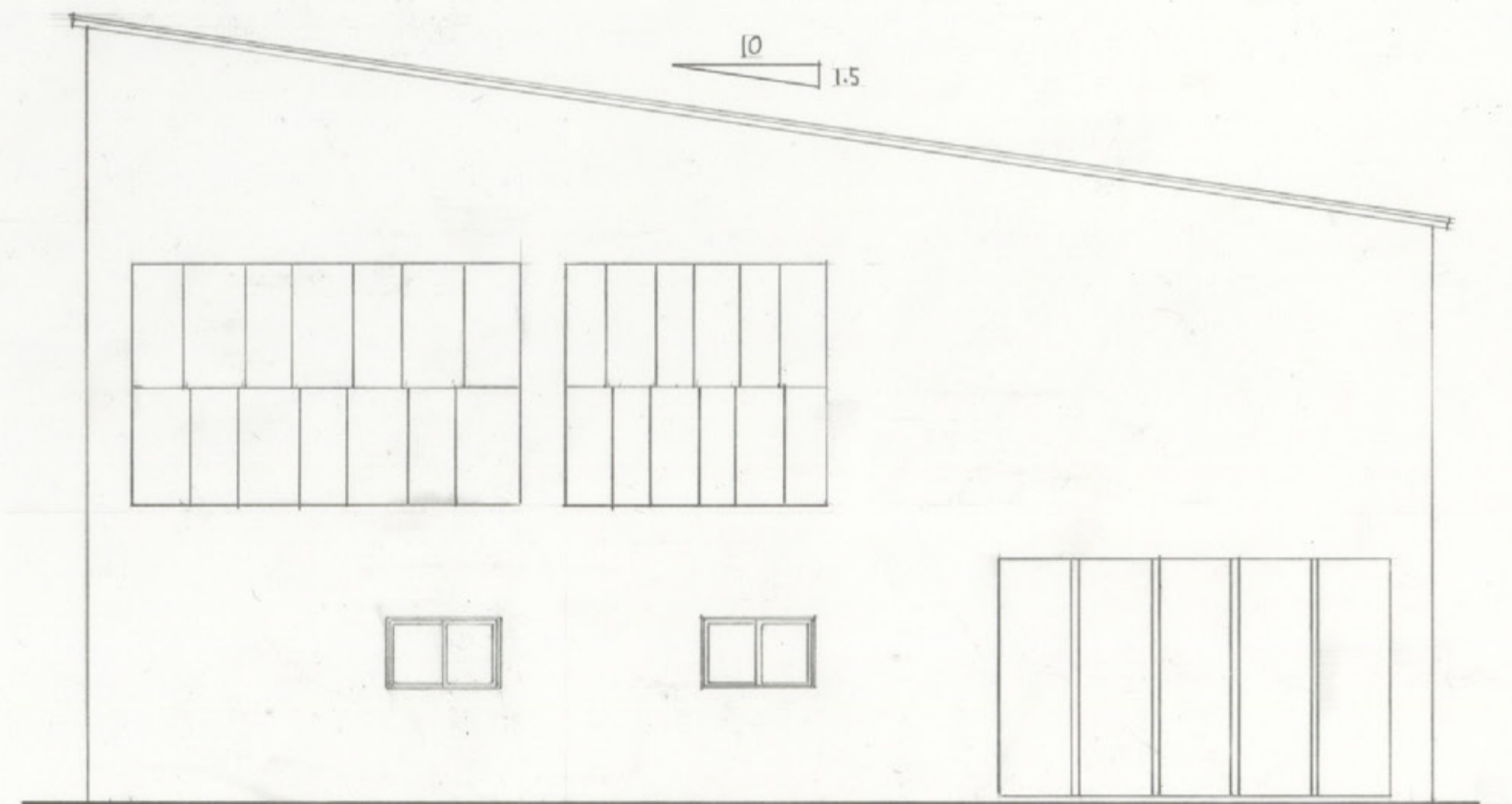
東立面図 S=1/100



北立面図 S=1/100



西立面図 S=1/100



南立面図 S=1/100

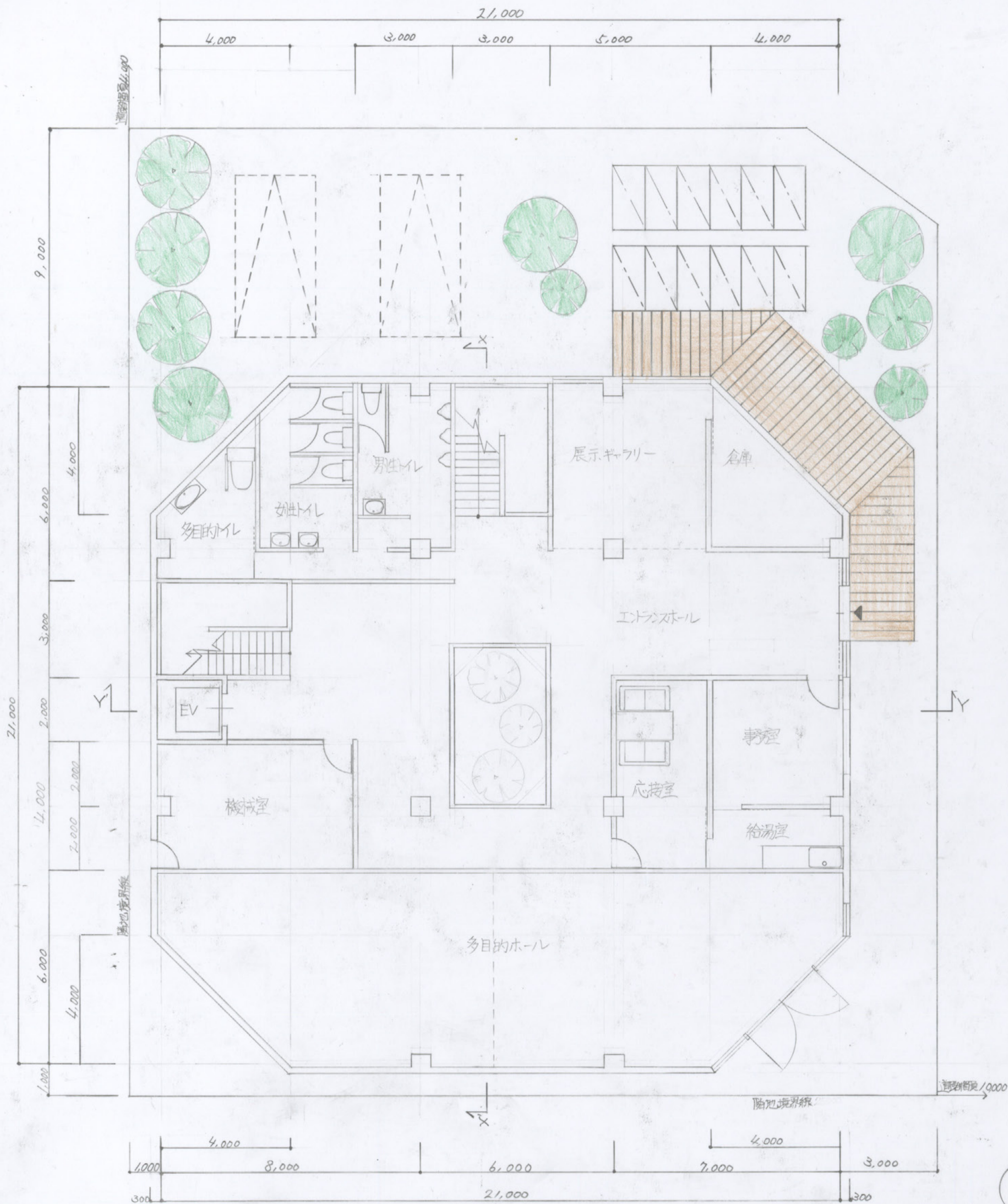
丸八

コンセプト

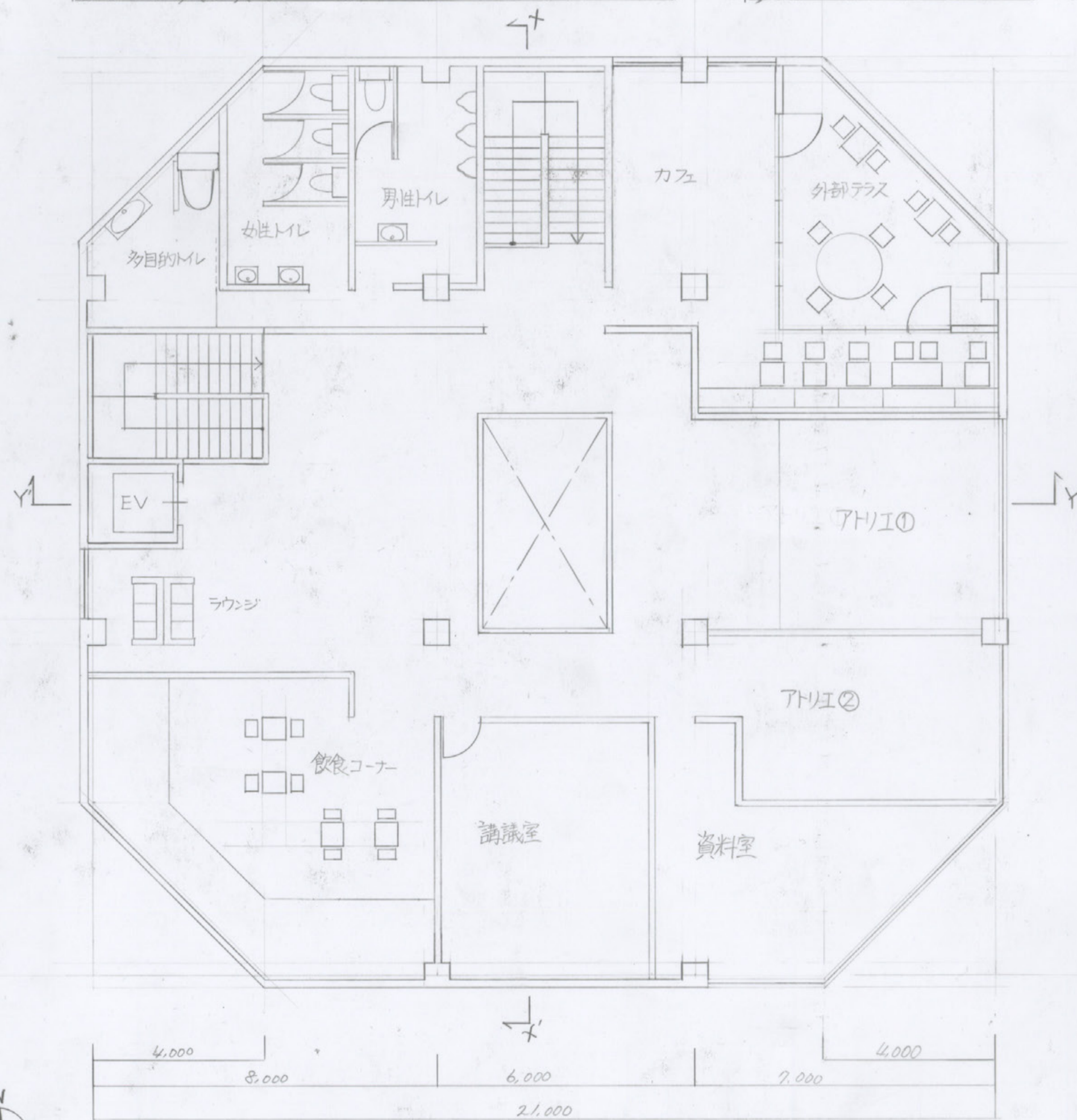
設計地が奈良という土地なので奈良にわかる八角堂や回廊を組み合わせて外観には桧を使い奈良を少しでも強く感じてもらえるようにした。北側に展示ギャラリーを置くことで外から作品を見れるようにし自然と目が行かれる作りにはカ左は2階に設計し奈良町を高い所から見れるようにし若者が来た時に同じ階にアトリがあることで興味を持たせる効果工夫をしよう。

面積表

敷地面積	744㎡
建築面積	409㎡
床面積	1階 394㎡
	2階 372㎡
延面積	766㎡

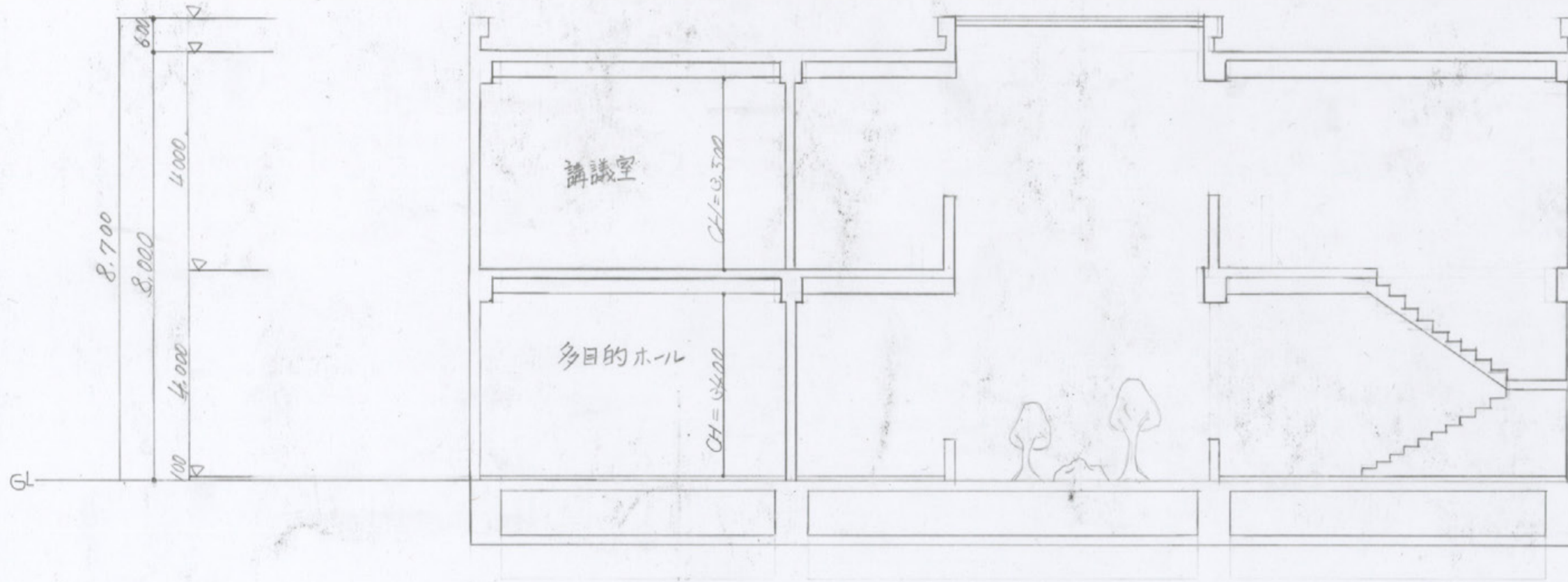


配置図及び1階平面図 1/100

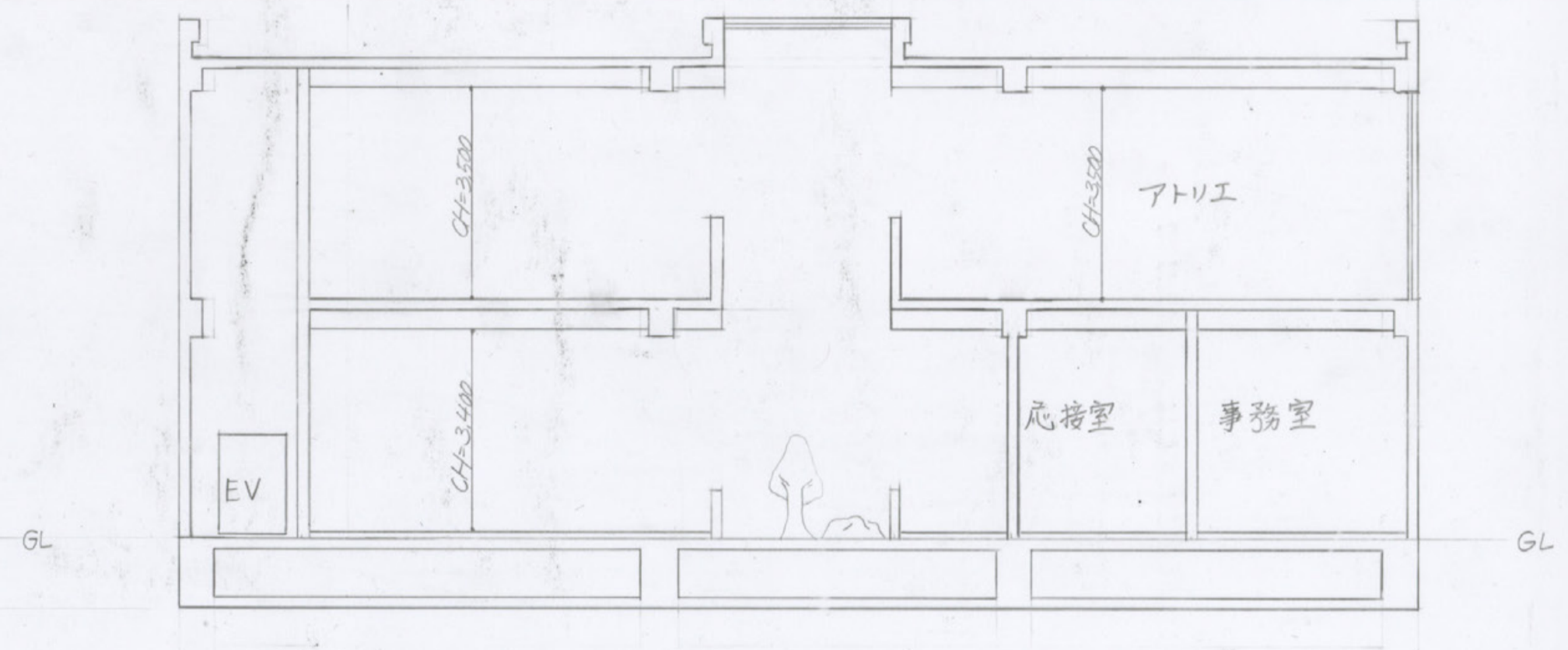


2階平面図 1/100

森下隆智



X-X' 断面図 1/100

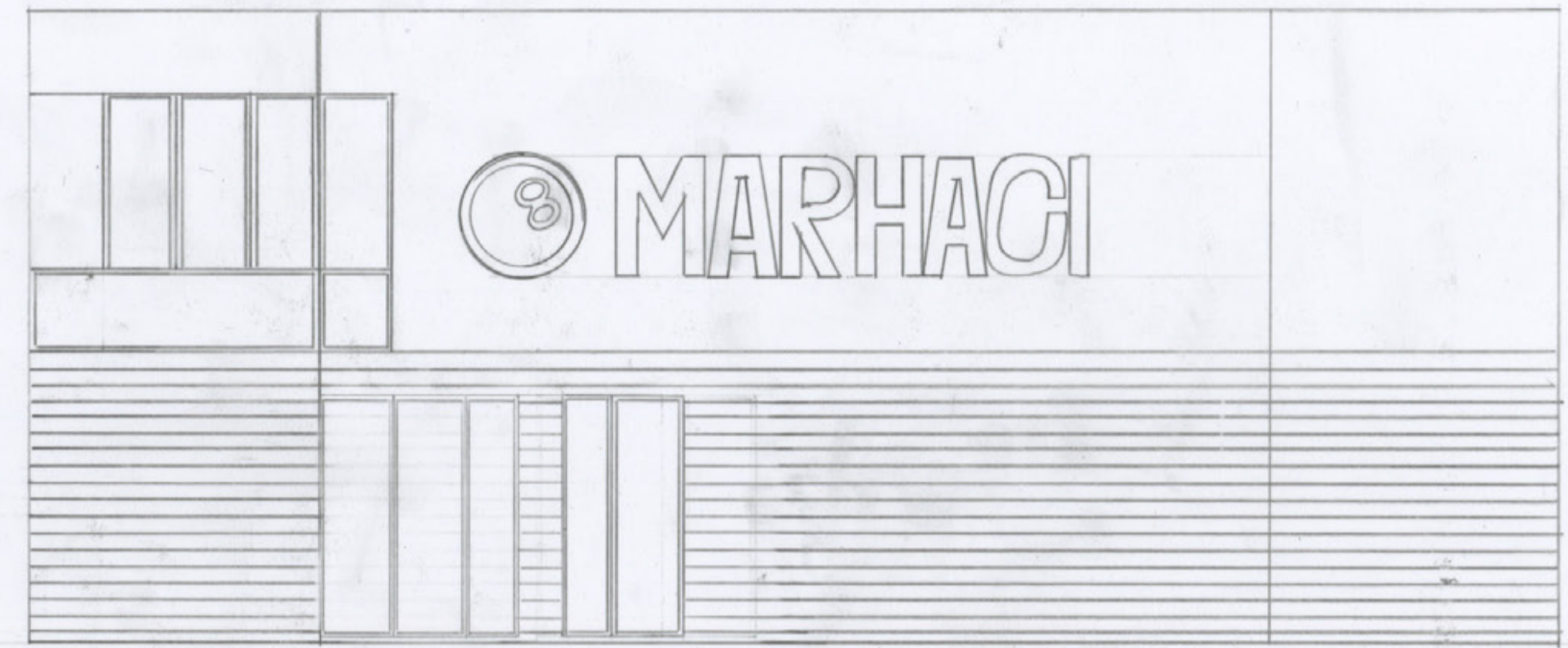


Y-Y' 断面図 1/100

仕上げ表			
外部			
屋1F	桧板甲板		
屋2F	ペンキ塗り		
内部			
	床	壁	天井
エントランスホール	フローリング	ビニルクロス	桧板甲板
多目的ホール	フローリング	ビニルクロス	ビニルクロス
アトリエ	フローリング	桧板甲板	桧板甲板
カフェ	フローリング	ビニルクロス	ビニルクロス
展示ギャラリー	フローリング	ビニルクロス	ビニルクロス



東面立面图 1/100



北面立面图 1/100



西面立面图 1/100



南面立面图 1/100